

地域経済分析システム（**RESAS**）のデータ一覧



令和7年4月

内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

地域経済分析システム（RESAS：リーサス）の概要

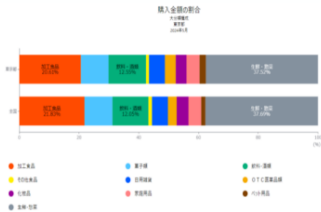
地域経済を活性化する上で、**地域の現状・実態の正確な把握**が必要不可欠。

このため、地域経済に関連する様々な**ビッグデータ**を「見える化」するシステム（RESAS）を構築し、地方創生版・三本の矢の「情報支援」として、2015年4月より提供。

地域のデータ分析の「入り口」として、**初心者でも簡単に使えるシステムを実現**。各自治体が「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPIを設定する際など、地域政策の現場で幅広く活用。

地域経済分析システム（RESAS）マップ一覧

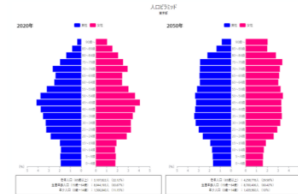
①マーケティングマップ



②観光マップ



③人口マップ



④産業構造マップ



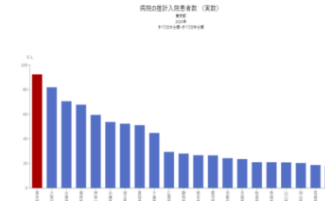
⑤地域経済循環マップ



⑥農林業漁業マップ



⑦医療・介護マップ



地域経済分析システム（RESAS）マップ一覧

1. マーケティングマップ°

- [1－1. 生活用品消費分析](#)
- [1－2. 生産・消費地分析](#)
- [1－3. 滞留人口メッシュ分析](#)
- [1－4. 通過人口メッシュ分析](#)
- [1－5. 事業所立地分析](#)

2. 観光マップ°

- [2－1. 観光地分析](#)
- [2－2. 宿泊者分析](#)
- [2－3. 国内観光消費分析](#)
- [2－4. インバウンド消費分析](#)

3. 人口マップ°

- [3－1. 人口構成分析](#)
- [3－2. 人口増減分析](#)
- [3－3. 自然増減分析](#)
- [3－4. 社会増減分析](#)
- [3－5. 新卒者就職・進学分析](#)
- [3－6. 通勤通学人口分析](#)
- [3－7. 将来人口推計分析](#)
- [3－8. 地域人口メッシュ分析](#)
- [3－9. 将来人口メッシュ分析](#)

4. 産業構造マップ°

- [4－1. 産業構造分析](#)
- [4－2. 製造品出荷額分析](#)
- [4－3. 経営環境分析](#)

5. 地域経済循環マップ°

- [5－1. 地域経済循環分析](#)
- [5－2. 生産分析](#)
- [5－3. 分配分析](#)
- [5－4. 支出分析](#)
- [5－5. 影響力感応度分析](#)

6. 農林業漁業マップ°

- [6－1. 農業経営体分析](#)
- [6－2. 林業経営体分析](#)
- [6－3. 海面漁業経営体分析](#)
- [6－4. 内水面漁業経営体分析](#)
- [6－5. 湖沼漁業経営体分析](#)
- [6－6. 冷凍・冷蔵工場分析](#)
- [6－7. 水産加工工場分析](#)

7. 医療・介護マップ°

- [7－1. 医療需給分析](#)
- [7－2. 介護需給分析](#)

本資料の活用方法

メニュー名・データ出典情報を記載しています。

3-1. 人口構成分析

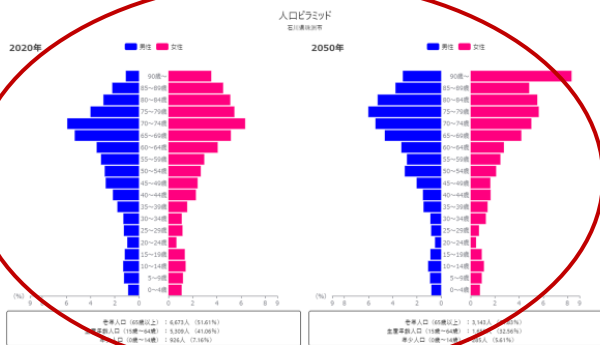
(データ出所：総務省「人口推計」「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

- 都道府県・市区町村単位で、年齢階級別（推移は年齢3区分別）に人口構成や人口推移を人口ピラミッドや折れ線グラフの形で表示することで、今後のインフラ整備の方向性、医療・福祉政策等を検討することができる。
- また、複数自治体をまとめる形で人口構成や人口推移を把握・予想することができるため、今後の近隣自治体等との政策連携の議論にも活用できる。

(※データ：1960年～2050年/5年刻み/都道府県単位、1980年～2050年/5年刻み/市区町村単位)

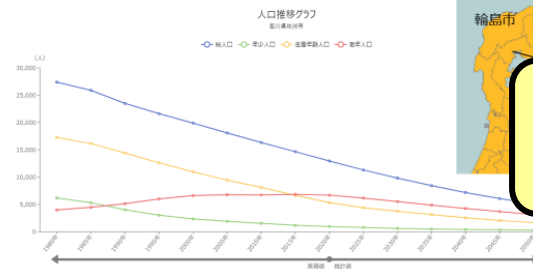
当該メニューを活用すると、どのような分析ができるのか、どのような施策検討に活用できるかを説明しています。

人口ピラミッドを表示（石川県珠洲市）



当該メニューで表示できるヒートマップやグラフの画面を例示しています。

複数地域を合算した人口推移を表示
 (「奥能登」4市町(珠洲市、輪島市、能登町、穴水町))



QRコードを読み込むか、もしくは、QRコードに埋め込まれたURLをクリックすると、本資料で例示しているグラフ画面を表示します。

1. マーケティングマップ°

- 1 – 1. 生活用品消費分析
- 1 – 2. 生産・消費地分析
- 1 – 3. 滞留人口メッシュ分析
- 1 – 4. 通過人口メッシュ分析
- 1 – 5. 事業所立地分析

1 - 1. 生活用品消費分析

(データ出所：株式会社True Data「True Data」)

○全国のスーパーやドラッグストアにおける、年間10億枚以上のレシート相当のデータを基に設計した生活用品の消費データ（POS）を確認できる。（※データ：2019年1月～2024年5月/月次/全国・都道府県単位）

「生活用品消費分析」メニューにおける3つのポイント

1 全373分類のランキング機能



全国及び都道府県単位のランキング形式で全373分類の消費実績を確認することが可能

2 購入者の属性情報（性別・年代別）



全国値では購入者の性別・年代別情報を確認することが可能

3 個別商品の確認機能



商品名
メーカー名
セット・バラ売り 等



データ提供元が運営するサイト（無料）と連携することで各分類における商品名など詳細を確認することが可能

1 - 1. 生活用品消費分析

(データ出所：株式会社True Data「True Data」)

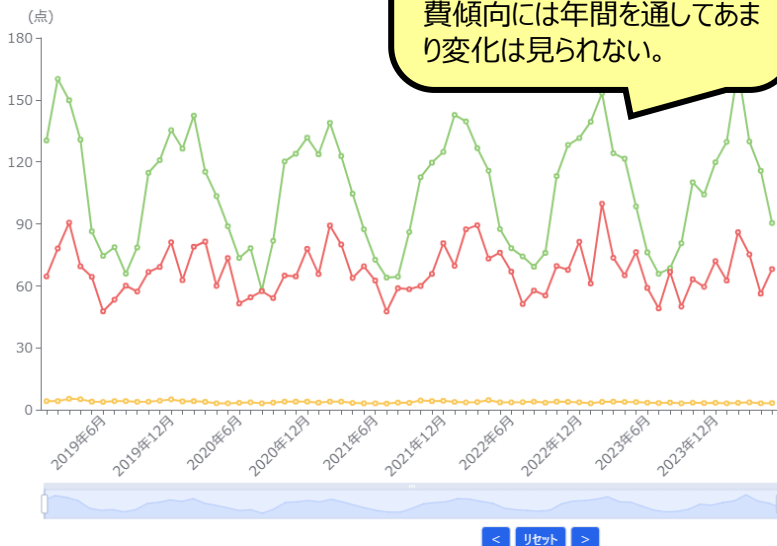
○ランキング表示機能に加え、月単位で「レジ通過1000人あたり購入点数」や「購入金額の割合」を表示することも可能。地域の消費の特徴を掴むことができる。

(※データ：2019年1月～2024年5月/月次/全国・都道府県単位)

レジ通過1000人あたり購入点数

東京都
菓子類 > 菓子

- <分類を選択>
- キャンディ・キャラメル
 - チョコレート
 - チューインガム
 - ビスケット・クッキー



【出典】
True Data by 株式会社True Data

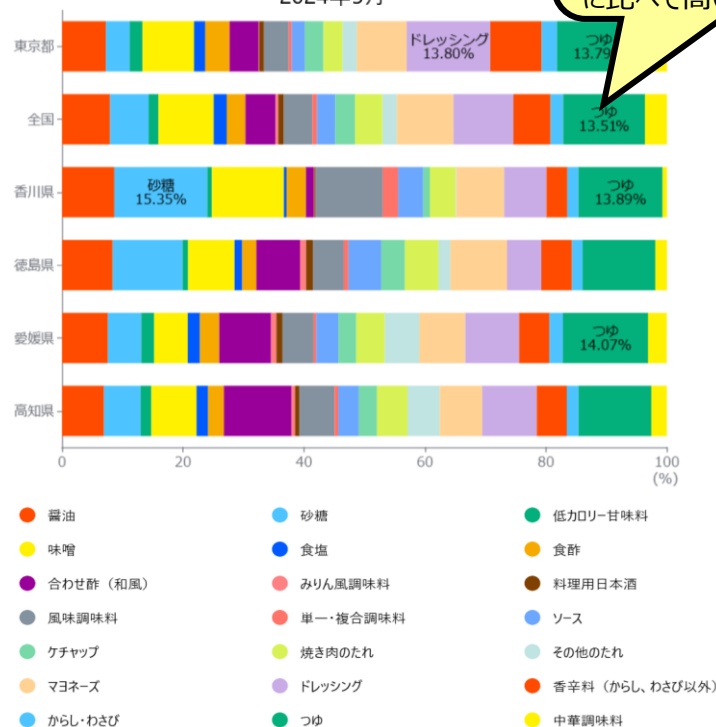
【注記】
データの二次利用にあたり、数値等の改変は禁止する。
データは株式会社True Dataの保有する全国パネルに基づいて作成。
生鮮・惣菜においては中分類・小分類においても生鮮・惣菜のみ。
データ更新時に最新の店舗状況を反映し精度保持するため、過去のデータが適及修正される場合がある。

ウレコンのウェブサイトはTrue Data社が運営しており、経済産業省及び内閣官房が運営しているものではありません。
Copyright © 2025 True Data Inc. All Rights Reserved.



購入金額の割合

加工食品 > 調味料
東京都
2024年5月



- 醤油
- 味噌
- 合わせ酢 (和風)
- 風味調味料
- ケチャップ
- マヨネーズ
- からし・わさび
- 砂糖
- 食塩
- みりん風調味料
- 単一・複合調味料
- 焼き肉のたれ
- ドレッシング
- つゆ
- 低カロリー甘味料
- 食酢
- 料理用日本酒
- ソース
- その他のたれ
- 香辛料 (からし、わさび以外)
- 中華調味料

【出典】
True Data by 株式会社True Data

【注記】
データの二次利用にあたり、数値等の改変は禁止する。
データは株式会社True Dataの保有する全国パネルに基づいて作成。
生鮮・惣菜においては中分類・小分類においても生鮮・惣菜のみ。
データ更新時に最新の店舗状況を反映し精度保持するため、過去のデータが適及修正される場合がある。

ウレコンのウェブサイトはTrue Data社が運営しており、経済産業省及び内閣官房が運営しているものではありません。
Copyright © 2025 True Data Inc. All Rights Reserved.

1 - 2. 生産・消費地分析

(データ出所：株式会社True Data「True Data」)

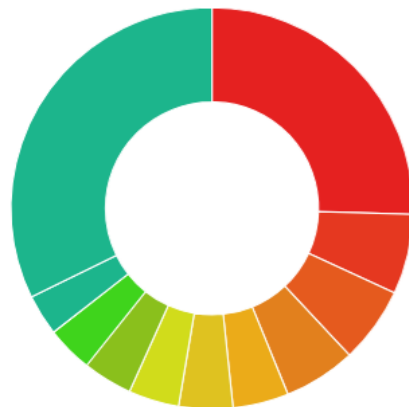
○全国のスーパー・ドラッグストアの年間10億枚以上のレシートを基に設計した消費データ。食品・日用品373カテゴリ（生鮮食品を除く）を掲載。都道府県単位で、自地域の商品がどの地域で消費されているかについて、消費地を地図上で表示したり、消費地別シェアの推移をグラフで表示することで、地域産品の販路開拓先の選定やブランド浸透状況の把握に役立てることができる。（※データ：2019年1月～2024年5月/月次/都道府県単位）

自地域の商品の消費地を地図上で表示

指定地域：鹿児島県
指定分類：飲料・酒類＞アルコール飲料＞焼酎（乙類）
2024年5月



消費地域割合



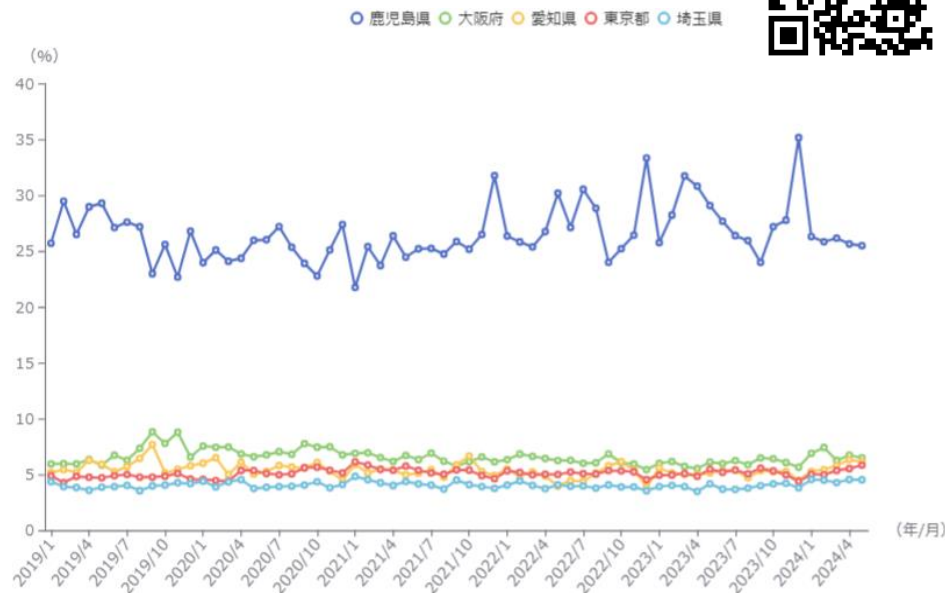
- 1位 鹿児島県 25.466%
- 2位 大阪府 6.458%
- 3位 愛知県 6.106%
- 4位 東京都 5.807%
- 5位 埼玉県 4.487%

地元（鹿児島）以外では、大都市圏を中心に消費されている。

自地域の商品における消費地別シェアの割合や推移を表示

地産品の消費地別シェア

指定地域：鹿児島県
指定分類：飲料・酒類＞アルコール飲料＞焼酎（乙類）
2024年5月



1 - 3. 滞留人口メッシュ分析

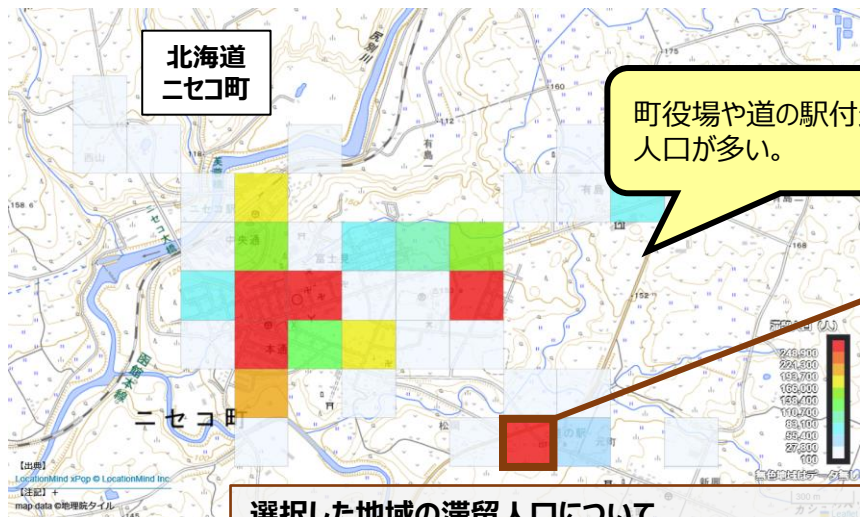
(データ出所：Location Mind株式会社「LocationMind x Pop」)

○市区町村単位で、平日・休日別、時間帯別、性別、年代別の滞留人口をメッシュ表示することで、自地域は、どのような時期・時間帯に滞在人口が多いのかを把握し、地域活性化施策の検討や他地域との比較分析ができる。また、指定した地域のメッシュ内の滞留人口をグラフで表示することも可能。(※データ：2024年1月～2024年12月/月次/市区町村単位)

※「LocationMind x Pop」データは、NTTドコモが提供するアプリケーションの利用者より、許諾を得たうえで送信される携帯電話の位置情報をNTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。

滞留人口メッシュマップで表示 (北海道ニセコ町)

2024年 すべての日 すべての時間帯 250mメッシュ
(すべての性別、すべての年代、すべての推定居住地)



選択した地域の滞留人口について、
月別・時間帯・年代別などをグラフで表示できる。

※滞留人口とは、

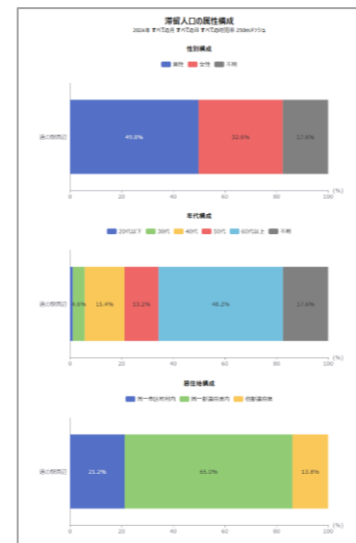
ある地点に15分以上滞留している人の1時間あたりの平均人数を示す。



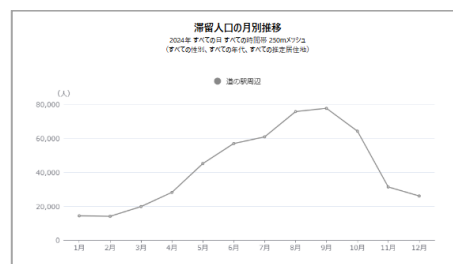
滞留人口ピラミッド (2024年)



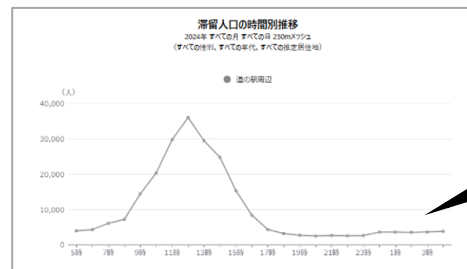
滞留人口属性 (2024年) ※性別/年代/居住地



月別の推移 (2024年)



時間別の推移 (2024年)



道の駅周辺の滞留人口が
ピークを迎えるのは12時

1 - 4. 通過人口メッシュ分析

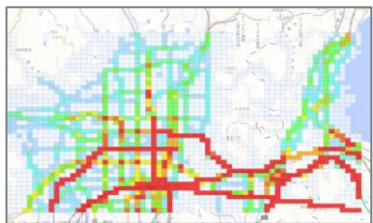
(データ出所：Location Mind株式会社「LocationMind x Pop」)

○250mメッシュ（政令指定都市及び東京都23区については125mメッシュも選択可能）単位で、月別・時間別の流動人口の集積度合いをメッシュ図で表示できる。また、任意に指定した範囲における、月別・時間別の通過人口をグラフで表示することで、観光スポットなどの過密地域を把握するとともに、過密地域から周辺地域にいかにつなぐ（周遊）するかという、まちづくりに役立てることができる。（※データ：2024年1月～2024年12月/月次/市区町村単位）

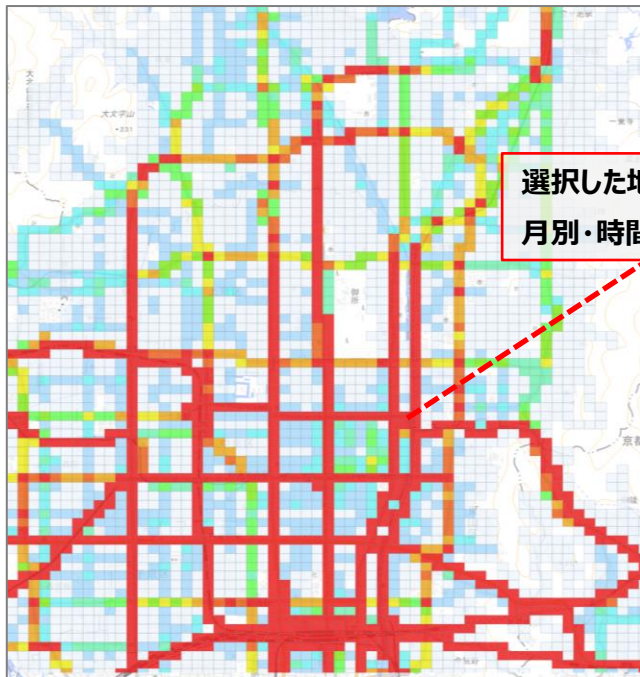
京都府京都市付近

2024年 すべての日 すべての時間帯
(すべての性別、すべての年代、すべての推定居住地)

250mメッシュで表示



125mメッシュで表示



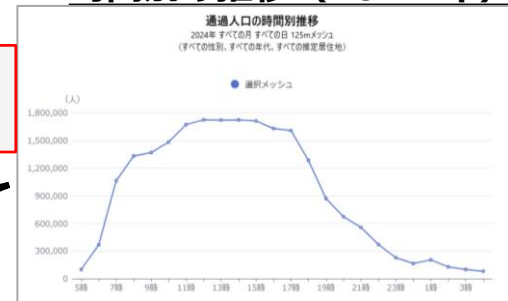
選択した地域メッシュ内の通過人口について、
月別・時間帯・年代別などをグラフで表示できる。

祇園（八坂神社周辺）は
7時～8時にかけて通過人口
が大きく増える。

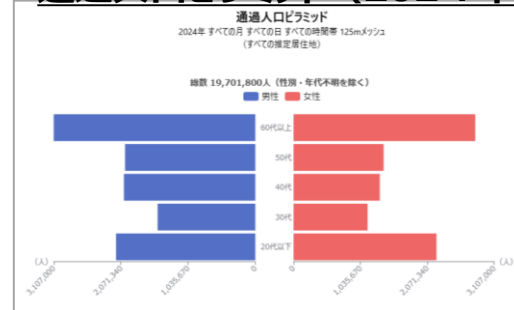
月別の推移（2024年）



時間別の推移（2024年）



通過人口ピラミッド（2024年）



※通過人口とは、

あるメッシュを通過した人の1時間あたりの平均人数を示す。

1 - 5. 事業所立地分析

(データ出所：日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」、国際航業株式会社「住所正規化コンバータ R7」)

○電話帳に搭載されている約750万件の事業所を産業分類別にマップ上に表示する。(例えば商店街単位で事業所の集積状況を把握できる。) また、時系列で見ることで、過去13年間、どのように当該地域の事業所・店舗が移り変わっていったかなど地域の事業所の立地状況の推移を把握できる。また、任意の地域を選択し、範囲内に含まれる事業所情報も確認することができる。(※データ：2011年～2024年/年次/市区町村単位)

事業所の集積状況を把握

点にマウスポインタをあわせると、事業所情報を表示。

東京都中央区

- 木下歯科医院
- 錦龍菜館
- たご焼きはち
- いろは寿司
- 珍竹林

選択した地域の業種の割合や推移を表示。

選択した地域に名前を付与してください(10文字以内)

選択地域の事業所一覧を表示

選択地域の産業割合を表示

選択地域の産業別推移を表示

日本橋エリア

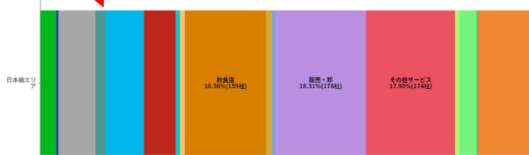
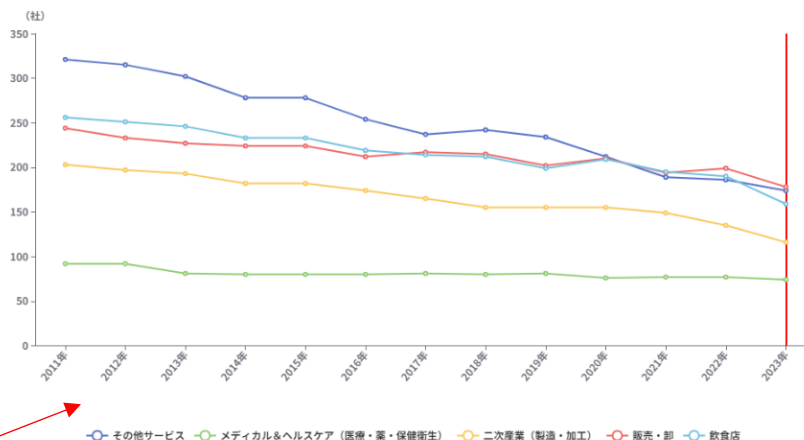
削除

選択地域の産業別推移

選択地域：日本橋エリア

選択産業：すべての大分類

選択地域内の産業別推移
すべての大分類、すべての中分類
日本橋エリア



2. 観光マップ°

2－1. 観光地分析

2－2. 宿泊者分析

2－3. 国内観光消費分析

2－4. インバウンド消費分析

2-1. 観光地分析

(データ出所：公益社団法人日本観光振興協会「全国観光情報データベース」、日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」、国際航業株式会社「住所正規化コンバータR7」、株式会社オープントーン「RESAS用アイコン」)

- 全国各地の観光地情報と事業所情報と滞留人口の3つのデータを掛け合わせて表示することができる。
- メッシュサイズ：政令市及び東京23区は125mも選択可能、その他の地域は250m。
- (※データ：2024年1月～2024年12月/月次/市区町村単位)

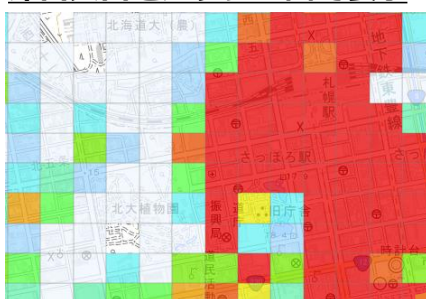
観光地情報を種類別で表示



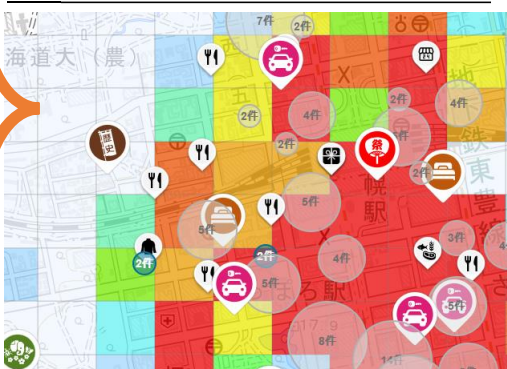
事業所情報を種類別で表示



滞留人口をメッシュ図で表示

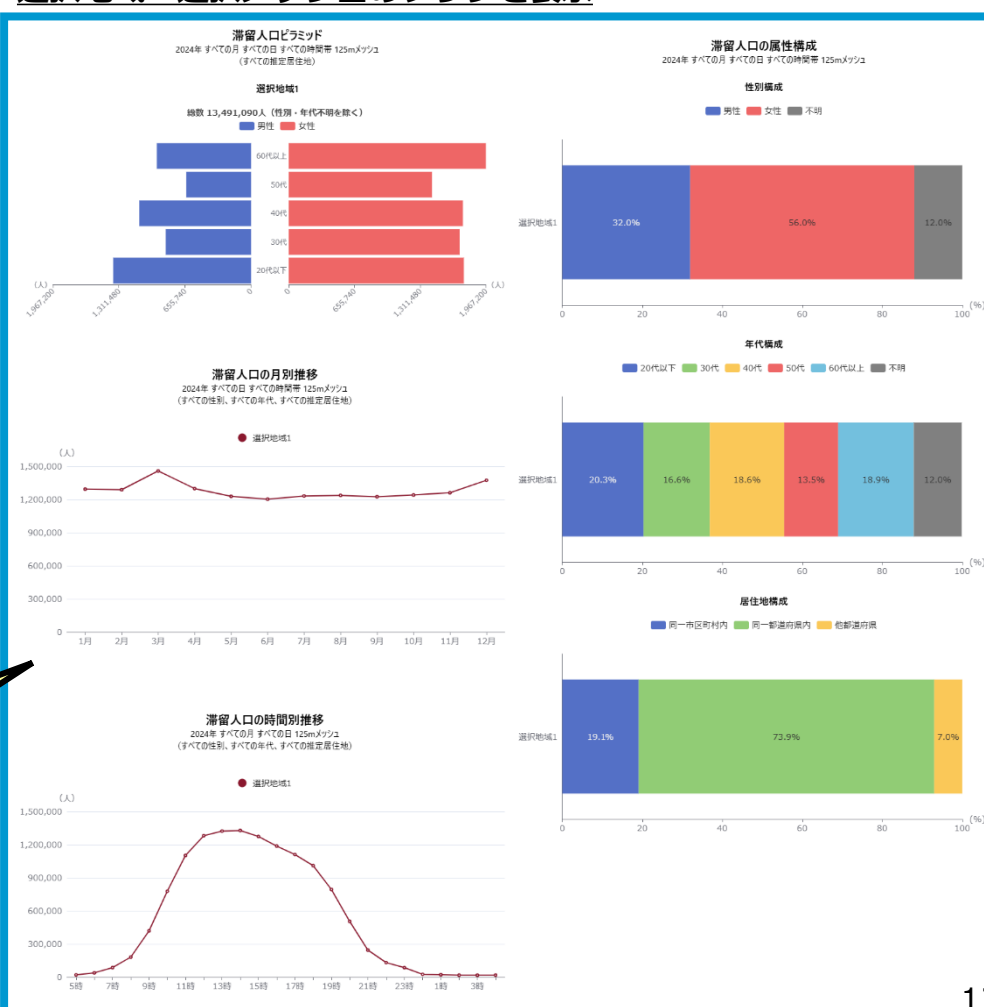


3つのデータを掛け合わせて表示



選択した地域やメッシュの「滞留人口」、「滞留人口の属性構成」、「滞留人口の月別推移」、「滞留人口の時間別推移」がグラフ化される。

選択地域・選択メッシュのグラフを表示



2-2. 宿泊者分析

(データ出所：観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」)

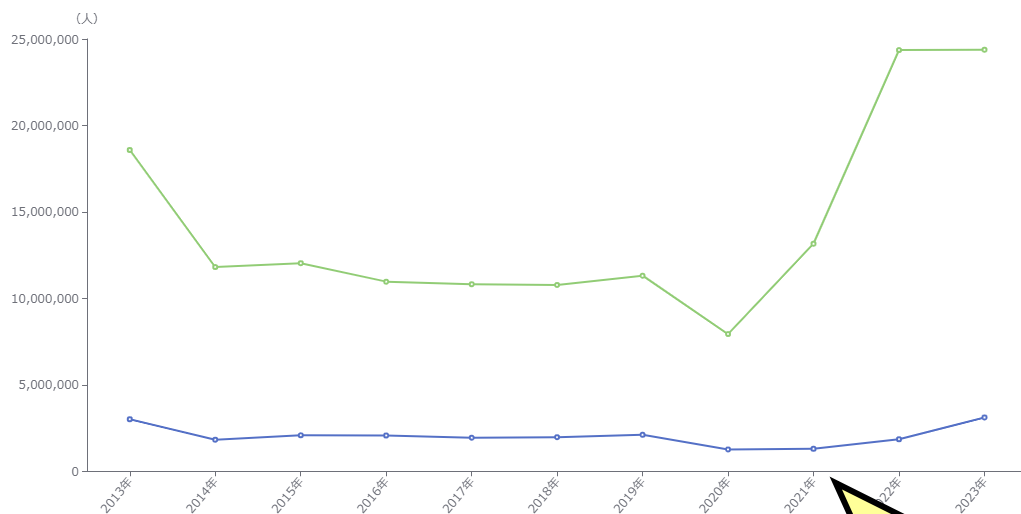
- 都道府県・市区町村単位で、指定地域への宿泊者がどの地域から多く来ているのか、性別、参加形態別、宿泊日数別の延べ宿泊者数などで表示することができる。
 - 宿泊者の傾向が見える化することによって、観光PRのマーケティング戦略立案、観光プラン立案の検討に役立つ。
- (※データ：2013年～2023年/年次/都道府県・市区町村単位)



属性別の延べ宿泊者数の推移

沖縄県
宿泊日数別で表示する
比較対象地域：東京都
1泊

● 沖縄県 ● 東京都

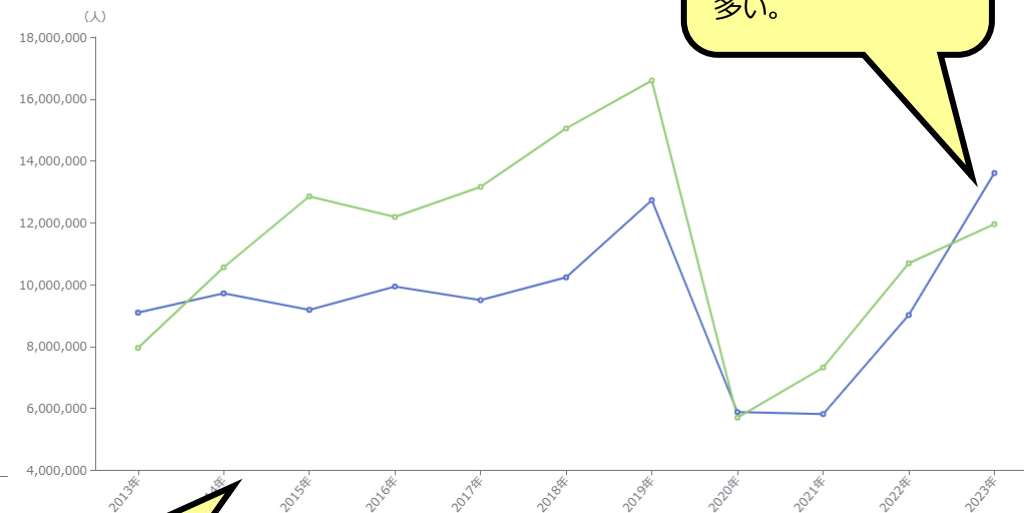


沖縄県では、1泊より4泊以上の宿泊者が多い。また、1泊の宿泊者数は、コロナ禍前後で変化はなく、横ばいに推移している。

属性別の延べ宿泊者数の推移

沖縄県
宿泊日数別で表示する
比較対象地域：東京都
4泊以上

● 沖縄県 ● 東京都



2023年は、沖縄県の4泊以上の延べ宿泊者数は東京都より多い。

2-3. 国内観光消費分析

(データ出所：観光庁「旅行・観光消費動向調査」)

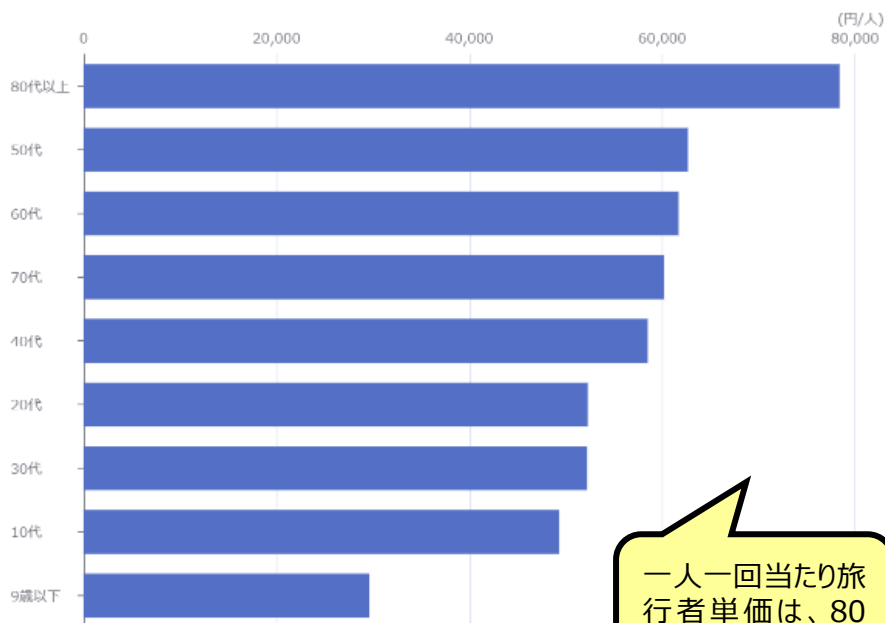
○国内の観光客の宿泊旅行・日帰り旅行別に「一人一回当たり旅行単価」及び「一人一回当たり購入者単価」を表示できる。宿泊旅行の一人一回当たり旅行単価は、「年齢」、「男女」、「同行者」、「職業」、「宿泊施設」、「宿泊数」別にグラフ化され、一人一回当たり購入者単価は、「全体」、「交通費」、「娯楽等サービス費・その他」、「買物代」別にグラフ化される。

(※データ：2023年～2024年第3四半期/四半期ごと/全国単位)

一人一回当たり旅行単価(国内旅行・旅行中)

2024年
1-3月期
宿泊旅行

年齢

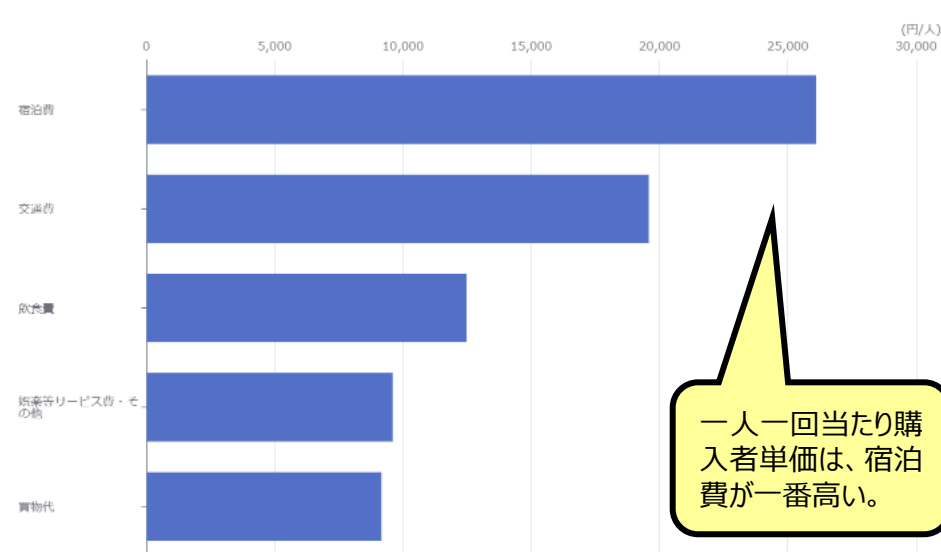


一人一回当たり旅行者単価は、80代が一番高い。

一人一回当たり購入者単価(国内旅行・旅行中)

2024年
1-3月期
宿泊旅行

全体



一人一回当たり購入者単価は、宿泊費が一番高い。

2-4. インバウンド消費分析

(データ出所：観光庁「インバウンド消費動向調査」)

○インバウンドの「国籍・地域別」、「項目別」に「一人一回当たり旅行単価」及び「費目別の購入者単価」、「訪日旅行に関する意識」について表示できる。

(※データ：2024年 第1～第2四半期/国籍・地域単位)

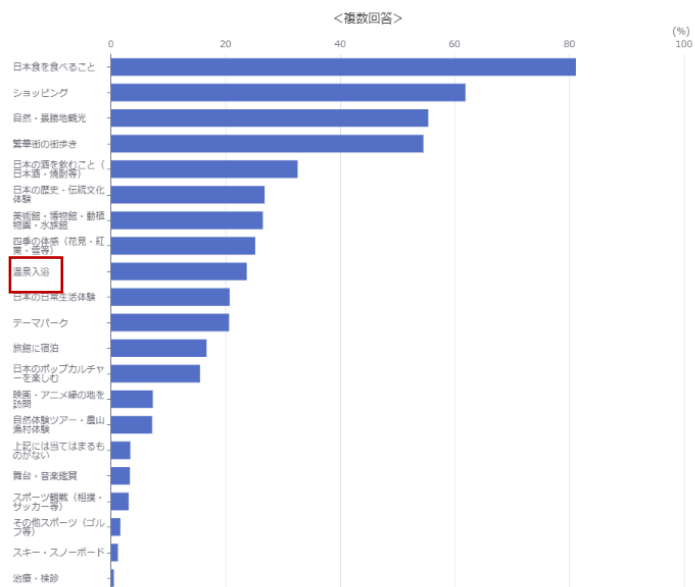
訪日旅行に関する意識

2024年4-6月期 全国籍・地域

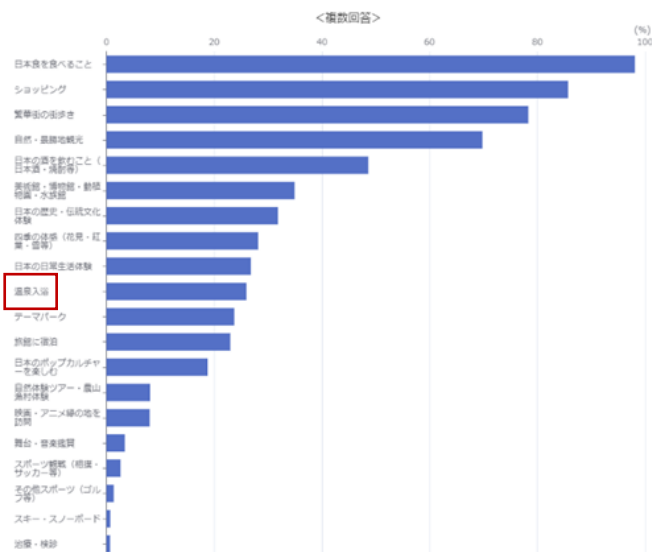


「訪日前に期待していたこと」、「今回したこと」では9位、10位である「温泉入浴」が、「次回したいこと」では3位となっている。複数回訪日するインバウンドに対するおすすめのものが見える。

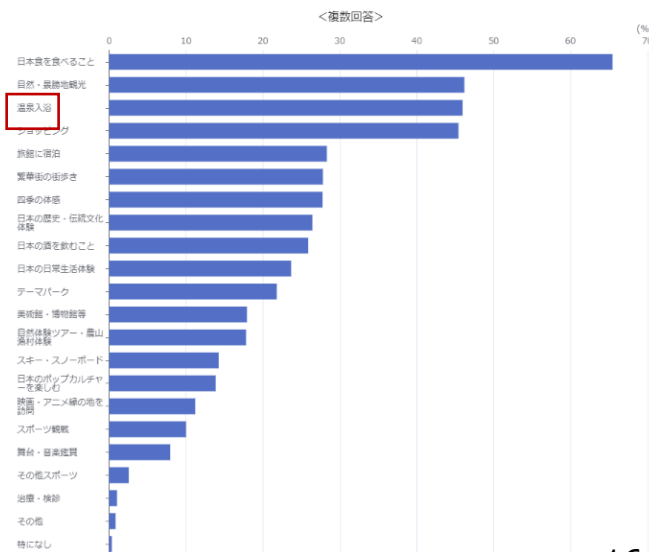
訪日前に期待していたこと



今回したこと



次回したいこと



3. 人口マップ°

3－1．人口構成分析

3－2．人口増減分析

3－3．自然増減分析

3－4．社会増減分析

3－5．新卒者就職・進学分析

3－6．通勤通学人口分析

3－7．将来人口推計分析

3－8．地域人口メッシュ分析

3－9．将来人口メッシュ分析

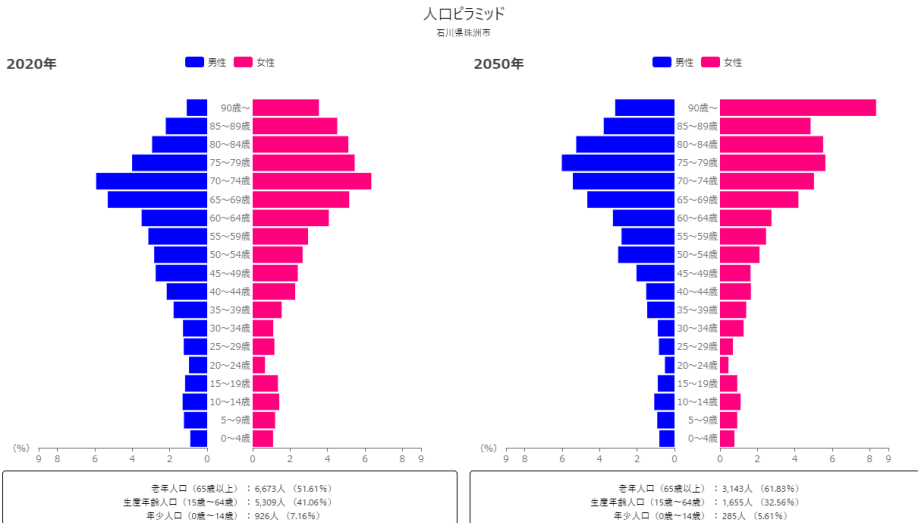
3-1. 人口構成分析

(データ出所：総務省「人口推計」「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

- 都道府県・市区町村単位で、年齢階級別（推移は年齢3区分別）に人口構成や人口推移を人口ピラミッドや折れ線グラフの形で表示することで、今後のインフラ整備の方向性、医療・福祉政策等を検討することができる。
- また、複数自治体をまとめる形で人口構成や人口推移を把握・予想することができるため、今後の近隣自治体等との政策連携の議論にも活用できる。

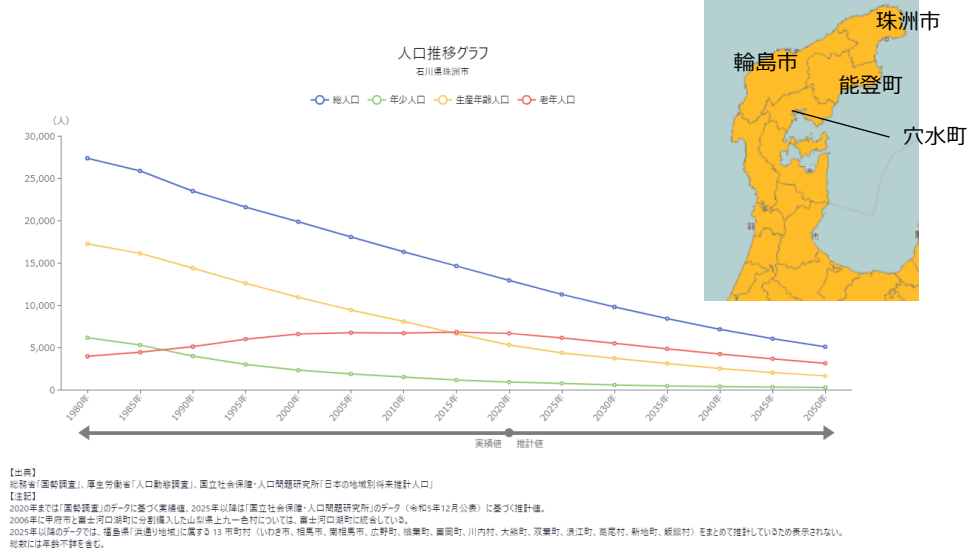
(※データ：1960年～2050年/5年刻み/都道府県単位、1980年～2050年/5年刻み/市区町村単位)

人口ピラミッドを表示（石川県珠洲市）



【出典】
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
【注記】
2025年以降は「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（令和5年12月公表）に基づく推計値。
2006年に早野市と兼土河川郡時に分割編入した山梨県上九一色村については、兼土河川郡時に統合している。
2025年以降のデータでは、福島県「浜通り地域」に属する13市町村（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、高尾村、新地町、飯館村）をまとめて推計しているため表示されない。
総数には年齢不詳を含む。

複数地域を合算した人口推移を表示
（「奥能登」4市町（珠洲市、輪島市、能登町、穴水町））



3-2. 人口増減分析

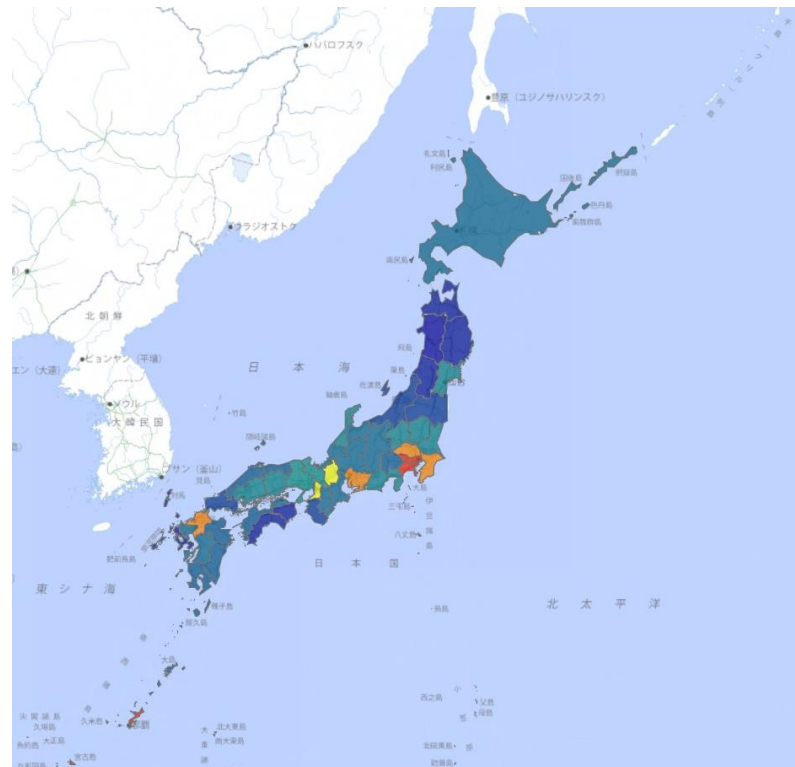
(データ出所：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

○都道府県・市区町村単位で、人口の増減率を表示できる。また、長期的な人口の増減の要因を自然増減（出生数、死亡数）と社会増減（転入数、転出数）に分けて分析することができ、人口維持のための要因別の施策について検討することができる。

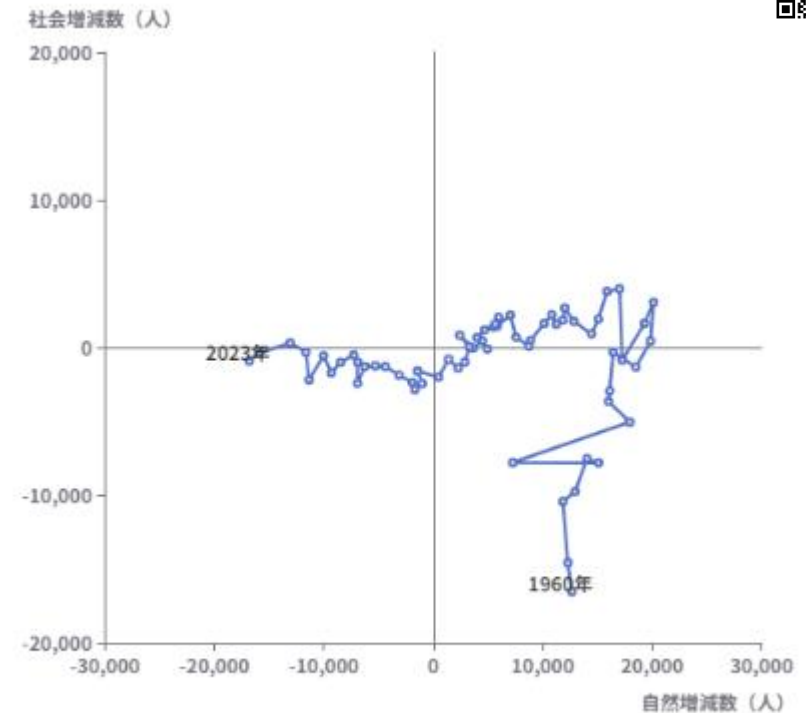
(※データ：人口増減 1960年～2050年/5年刻み/都道府県単位、1980年～2050年/5年刻み/市区町村単位)

(※データ：人口の自然増減・社会増減 1960年～2023年/年次/都道府県単位、1994年～2023年/年次/市区町村単位)

人口増減率をヒートマップで表示



人口の自然増減と社会増減の推移を表示（群馬県）



3-3. 自然増減分析

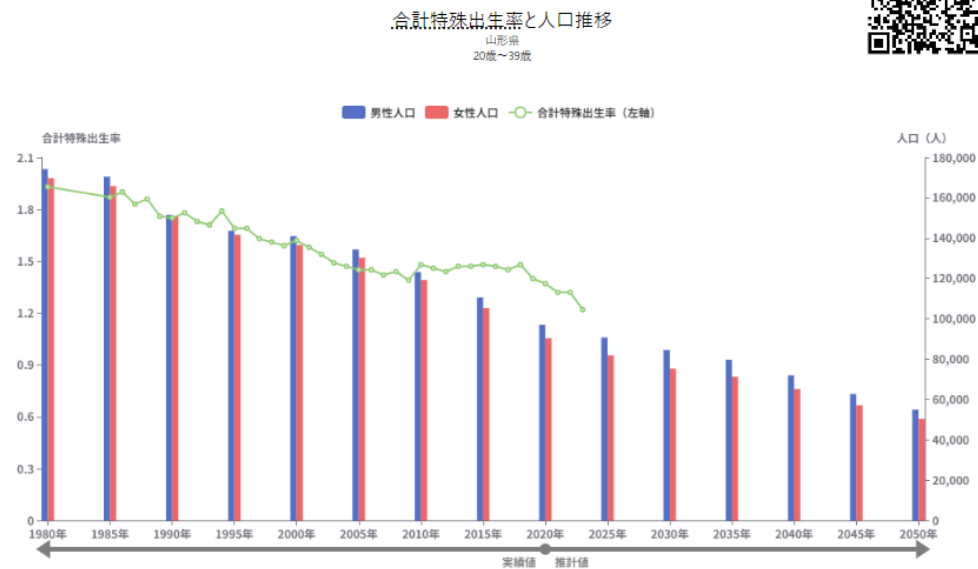
(データ出所：総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」他)

- 都道府県・市区町村単位で、人口の自然増減の要因の一つである、合計特殊出生率の推移を把握することができる。また、男女別・年齢階級別の人口も同時に表示することができ、出生数増加のための基礎資料として活用できる。
- (※ データ：1980年及び1985年～2023年/年次/都道府県単位、
2000年、2005年、2010年、2015年、2020年/前後合わせて5年間の平均値/市区町村単位)

合計特殊出生率をヒートマップで表示



合計特殊出生率と人口（20～39歳）の推移を表示
(山形県)



【出典】

総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】

2020年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（令和5年12月公表）に基づく推計値。

2006年に甲府市と富士河口湖町に分割編入した山梨県上九一色村については、富士河口湖町に統合している。

2025年以降のデータでは、福島県「浜通り地域」に属する13市町村（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村）をまとめて推計しているため表示されない。

市区町村単位の合計特殊出生率はベース推定値。



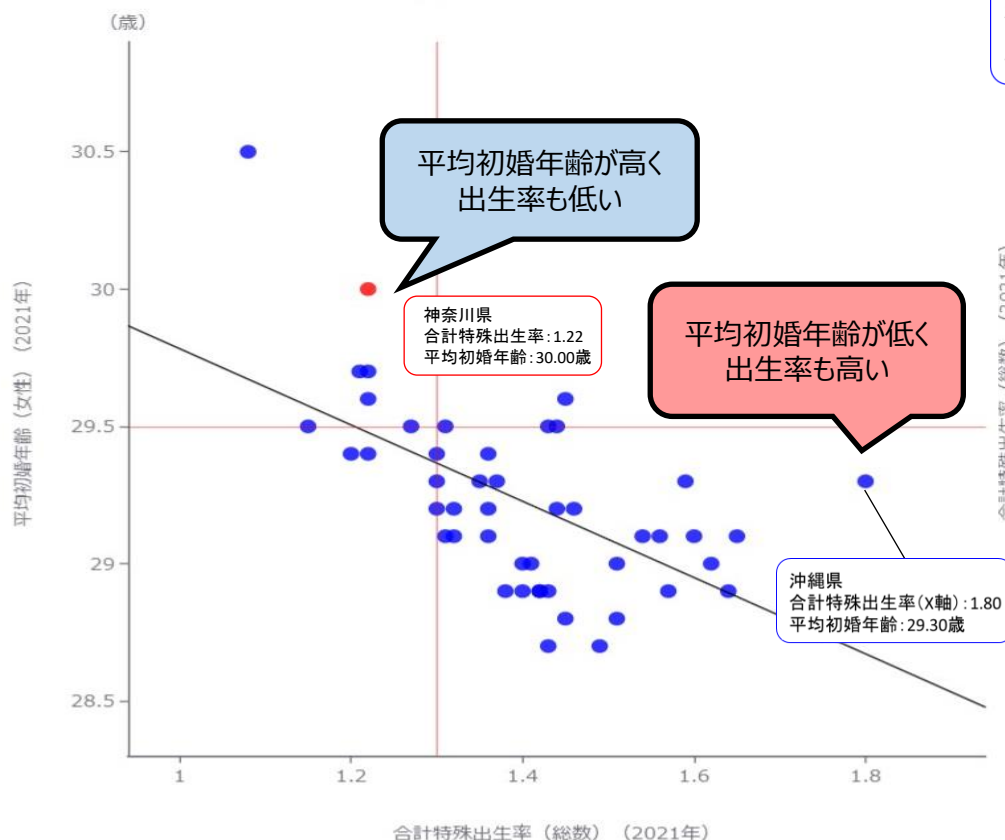
3-3. 自然増減分析－地域少子化・働き方指標（散布図）

（データ出所：厚生労働省「人口動態調査」、総務省「国勢調査」「就業構造基本調査」他）

○都道府県・市区町村単位で、少子化関係指標、働き方関係等指標を散布図で表示することにより、その地域の合計特殊出生率と各指標の関係性の把握や、出生率を向上させる上で参考となる地域を見つけることなどに役立てることができる。

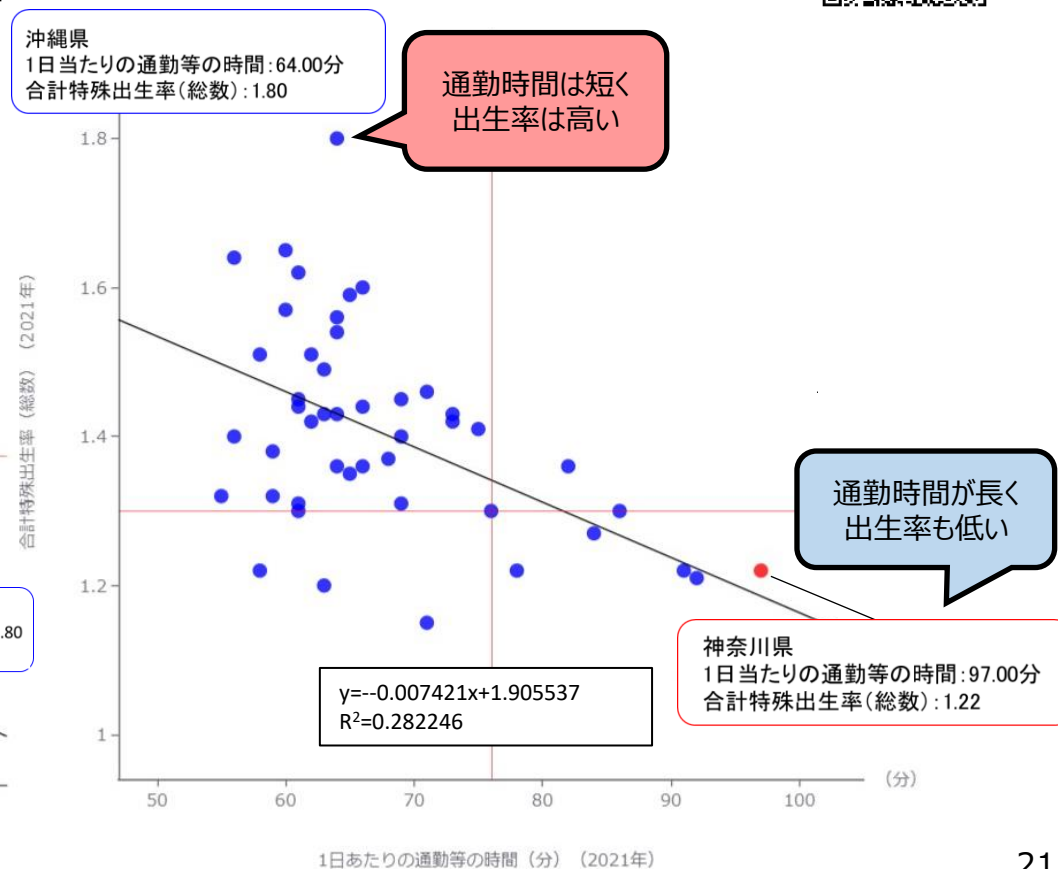
少子化関係指標で分析

指定地域：神奈川県



働き方関係等指標で分析

指定地域：神奈川県



<参考> 地域少子化・働き方指標（散布図）－ 指標一覧

（データ出所：厚生労働省「人口動態調査」、総務省「国勢調査」「就業構造基本調査」他）

※「地域少子化対策検証プロジェクト」において、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局より公表された資料「地域少子化・働き方指標」の各指標を参考に掲載。

少子化関係指標「市区町村単位」	少子化関係指標「都道府県単位」	働き方関係等指標「都道府県単位」
【合計特殊出生率】 変数①： 「総数」 「出生順位別内訳（第1子）」 「出生順位別内訳（第2子）」 「出生順位別内訳（第3子）」 「母の年齢階級別内訳（15～19歳）」 「母の年齢階級別内訳（20～24歳）」 「母の年齢階級別内訳（25～29歳）」 「母の年齢階級別内訳（30～34歳）」 「母の年齢階級別内訳（35～39歳）」 「母の年齢階級別内訳（40～44歳）」 「母の年齢階級別内訳（45～49歳）」 変数②： 「2008～2012」「2013～2017」「2018～2022」	【合計特殊出生率】 変数①： 「総数」 「出生順位別内訳（第1子）」 「出生順位別内訳（第2子）」 「出生順位別内訳（第3子）」 変数②： 「2014」 「2015」 「2018」 「2019」 「2021」 「2022」 「2023」	【合計特殊出生率】 変数①： 「総数」 「出生順位別内訳（第1子）」 「出生順位別内訳（第2子）」 「出生順位別内訳（第3子）」 変数②： 「2014」「2015」「2018」「2019」「2021」「2022」「2023」
		【週60時間以上働く雇用者の割合】 変数：「2012」「2017」
		【1日当たりの通勤等の時間（分）】 変数：「2011」「2016」「2021」
		【女性の有業率と育児をしている女性の有業率の（25～44歳）】 変数：「2012」「2017」
		【0～5歳人口に対する保育所定員数の比】 変数：「2014」「2015」「2019」「2020」
		【パート・アルバイト割合（25～39歳、男性）】 変数：「2012」「2017」
【未婚率】 変数①：「男性」「女性」 変数②：「2010」「2015」「2020」	【未婚率】 変数①：「男性」「女性」 変数②：「2010」「2015」「2020」	【三世帯同居率】 変数：「2010」「2015」「2020」
【有配偶出生率（対1,000人）】 変数：「2010年」「2015年」「2020年」	【有配偶出生率（対1,000人）】 変数：「2010」「2015」「2020」	【最近の合計特殊出生率の上昇率（最低値→最高値）】 変数： 「2014」「2015」「2019」「2021」
【平均初婚年齢】 変数①：「男性」「女性」 変数②：「2013」「2018」	【平均初婚年齢】 変数①：「2014」「2015」「2019」「2021」 変数②：「男性」「女性」	
【出生順位ごとの母の平均年齢】 変数①：「総数」「第一子」「第二子」「第三子」 変数②：「2013」「2018」	【出生順位ごとの母の平均年齢】 変数①：「総数」「第一子」「第二子」「第三子」 変数②：「2014」「2015」「2019」「2021」	

3-4. 社会増減分析

(データ出所：総務省「住民基本台帳人口移動報告」)

○男女別かつ年齢階級別に、ある都道府県・市区町村からどの都道府県・市区町村へ、どれくらい人口流出（流入）があるかを表示することで、効果的な人口流出防止（流入促進）対策を検討することができる（「人口ダム論」の検討）。

(※データ：2012年～2023年/年次/都道府県・市区町村単位)

転出超過の状況を表示（鹿児島県薩摩川内市）



具体的な転出入先を表示（鹿児島県薩摩川内市）



転入超過数内訳
20歳台 女性

2023年

転出超過数内訳
20歳台 女性



- 1位 宮崎県宮崎市 9人 (30.00%)
- 2位 鹿児島県霧島市 7人 (23.33%)
- 3位 鹿児島県阿久根市 6人 (20.00%)
- 4位 東京都大田区 2人 (6.67%)
- 5位 佐賀県唐津市 2人 (6.67%)
- 6位 福岡県久留米市 2人 (6.67%)
- 7位 鹿児島県伊佐市 2人 (6.67%)



- 1位 鹿児島県南さつま市 20人 (12.58%)
- 2位 鹿児島県さつま町 18人 (11.32%)
- 3位 鹿児島県鹿屋市 8人 (5.03%)
- 4位 京都府京都市 7人 (4.40%)
- 5位 福岡県福岡市 6人 (3.77%)
- 6位 熊本県熊本市 5人 (3.14%)
- 7位 鹿児島県日置市 5人 (3.14%)
- 8位 鹿児島県曽於市 5人 (3.14%)
- 9位 鹿児島県鹿児島市 4人 (2.52%)
- 10位 愛知県名古屋市長 4人 (2.52%)

3 - 5. 新卒者就職・進学分析

(データ出所：厚生労働省「雇用動向調査」、文部科学省「学校基本調査」)

- 都道府県単位で、新卒者の就職および進学を契機とした地域間の流出入状況の実数や割合について、ヒートマップや折れ線グラフで表示し、他の地域と比較して分析することができる。
 - これらの分析を、若者の都市部への集中に対する是正施策の検討に活用することができる。
- (※データ：2000年～2023年/年次/都道府県単位)

大学進学者の純流入状況

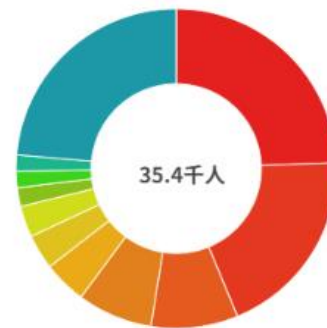
京都府 2023年
大学進学
総数



京都府への大学進学者の流入状況は約19千人のプラスとなっており、東京都に次いで流入者の多い地域となっている。

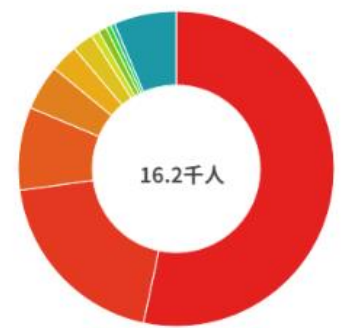
都道府県間の流出入状況 (同地域間を含む)

京都府 2023年
大学進学
流入進学者



- 1位 京都府 8.6千人 (24.41%)
- 2位 大阪府 6.8千人 (19.35%)
- 3位 滋賀県 3.1千人 (8.78%)
- 4位 兵庫県 2.7千人 (7.6%)
- 5位 奈良県 1.5千人 (4.36%)
- 6位 愛知県 1.3千人 (3.55%)
- 7位 海外等 1.1千人 (3.16%)
- 8位 広島県 0.7千人 (1.89%)
- 9位 岡山県 0.6千人 (1.65%)
- 10位 福岡県 0.6千人 (1.64%)
- その他 8.4千人 (23.62%)

京都府 2023年
大学進学
流出進学者



- 1位 京都府 8.6千人 (53.33%)
- 2位 大阪府 3.2千人 (19.48%)
- 3位 滋賀県 1.4千人 (8.52%)
- 4位 兵庫県 0.8千人 (4.65%)
- 5位 東京都 0.5千人 (2.86%)
- 6位 奈良県 0.4千人 (2.17%)
- 7位 愛知県 0.1千人 (0.83%)
- 8位 神奈川県 0.1千人 (0.81%)
- 9位 北海道 0.1千人 (0.52%)
- 10位 石川県 0.1千人 (0.44%)
- その他 1.0千人 (6.38%)



3 - 6. 通勤通学人口分析

(データ出所：総務省「国勢調査」)

- 都道府県・市区町村単位で、通勤や通学による日常的な自治体間移動の状況、昼間人口、夜間人口や昼夜間人口比率、また通勤通学先、通勤通学元となっている自治体の割合、または年代別の割合を見ることができる。
 - これらの情報を組み合わせることで、住民の行動範囲に即した交通網の検討等の交通政策、又は往来の規模を元に自治体間の連携強化の検討に使用することができる。
- (※データ：2010年～2020年/5年刻み/都道府県・市区町村単位)

通勤通学による流出入状況 (2020年 千葉県流山市)

昼間人口：126,396人
夜間人口：168,677人

昼間人口は夜間人口と比較して約4万2千人のマイナスとなっている。

流出者数を見る

流入者数を見る

流山市
66,043人

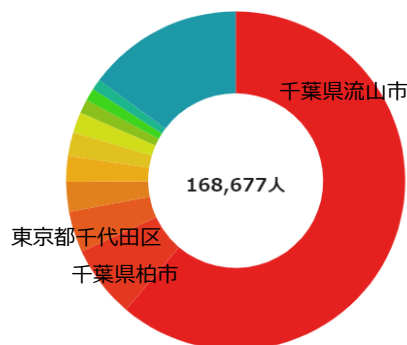
流山市
23,449人

流山市の夜間人口約16万8千人の約4割にあたる約6万6千人が市外に通勤通学している。
一方で他自治体から約2万3千人が市内に通勤通学している。

医療・福祉や卸売業・小売業、製造業等、大半の産業において、流出超過になっている。

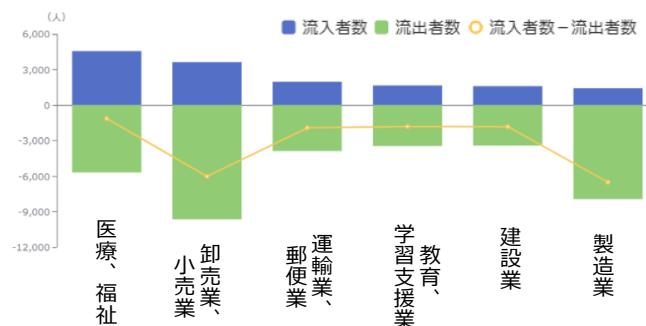
夜間人口の地域別構成割合 (2020年 千葉県流山市)

指定地域内に居住する
人の日中の滞在地



流山市から市外に通勤通学する約6万人のうち、東京都心への通勤通学者は約1万8千人にのぼり、居住人口の約12%にあたる。このことから、都心通勤者のベッドタウンの面が見えてくる。

産業別流動状況 (2020年 千葉県流山市 通勤者)



3-7. 将来人口推計分析

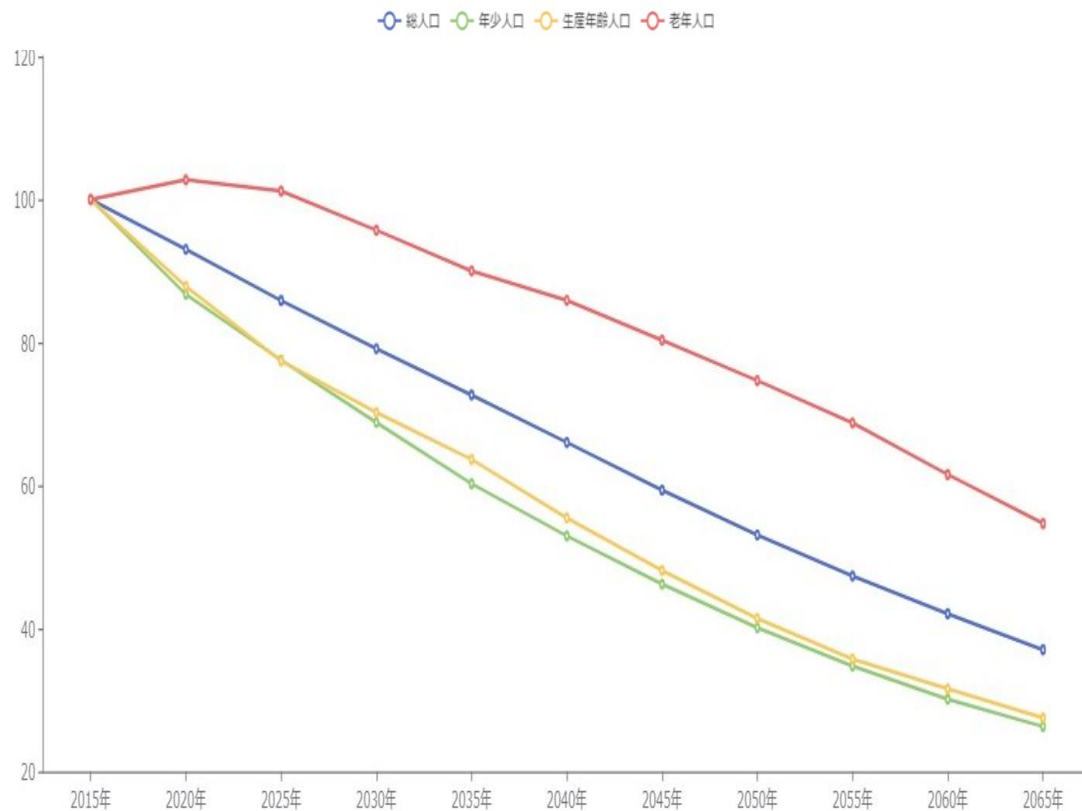
(データ出所：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

○市区町村単位で、将来の人口推移や人口増減に対する自然増減と社会増減の影響度を表示することで、今後、自然増減対策と社会増減対策のどちらを重視するべきかの検討ができる。

(※データ：2015年～2065年/5年刻み/都道府県・市区町村単位)

(※福島県については、県単位での推計のみ。)

**年齢3区分別の人口推移 (2015年=100) を表示
(徳島県美馬市)**



**自然増減と社会増減の影響度を表示
(徳島県内自治体)**



小 → 大

小

大

		自然増減の影響度(2045年)					総計
		1	2	3	4	5	
社会増減の影響度(2045年)	1		北島町, 藍住町	石井町			3 (12.5%)
	2		東みよし町	松茂町	徳島市, 鳴門市		4 (16.67%)
	3		上勝町	小松島市, 阿南市, 吉野川市, 美馬市, 美波町	阿波市, 高野町, 上板町		9 (37.5%)
	4			徳島市, 佐那河内村			2 (8.33%)
	5		那賀町	三好市, 神山町, 牟岐町, 海陽町, 土庄町			6 (25%)
	総計		5 (20.83%)	14 (58.33%)	5 (20.83%)		24 (100%)

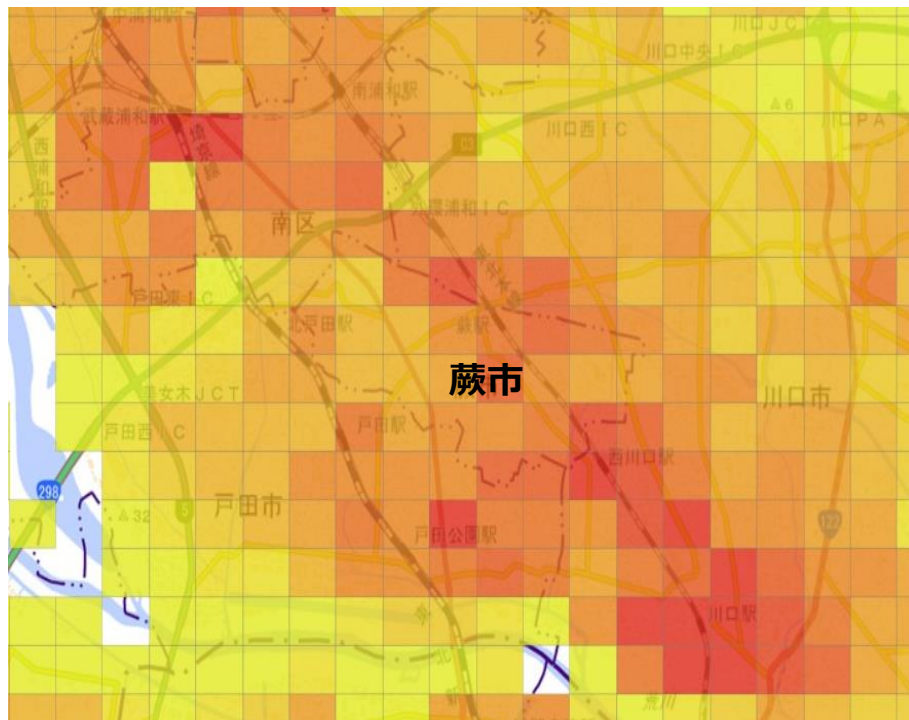
3-8. 地域人口メッシュ分析

(データ出所：総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」)

- 500mメッシュ単位で「国勢調査」の総人口、男女別人口、世帯数、1世帯当たり人口について、総数、増減数、増減率を、ヒートマップにより把握することができる。また、検索した住所地を塗りつぶして範囲内を確認することもできる。
- また、指定地域内（都道府県・市区町村）のメッシュの分布状況について、度数分布図の形で把握したり、さらには、任意の地域を複数選択して、推移を折れ線グラフで比較することができる。
- これらにより、地域における人口及び世帯数の分布状況を詳細に把握することができる。
(※データ：2005年～2020年/5年刻み/都道府県・市区町村単位)

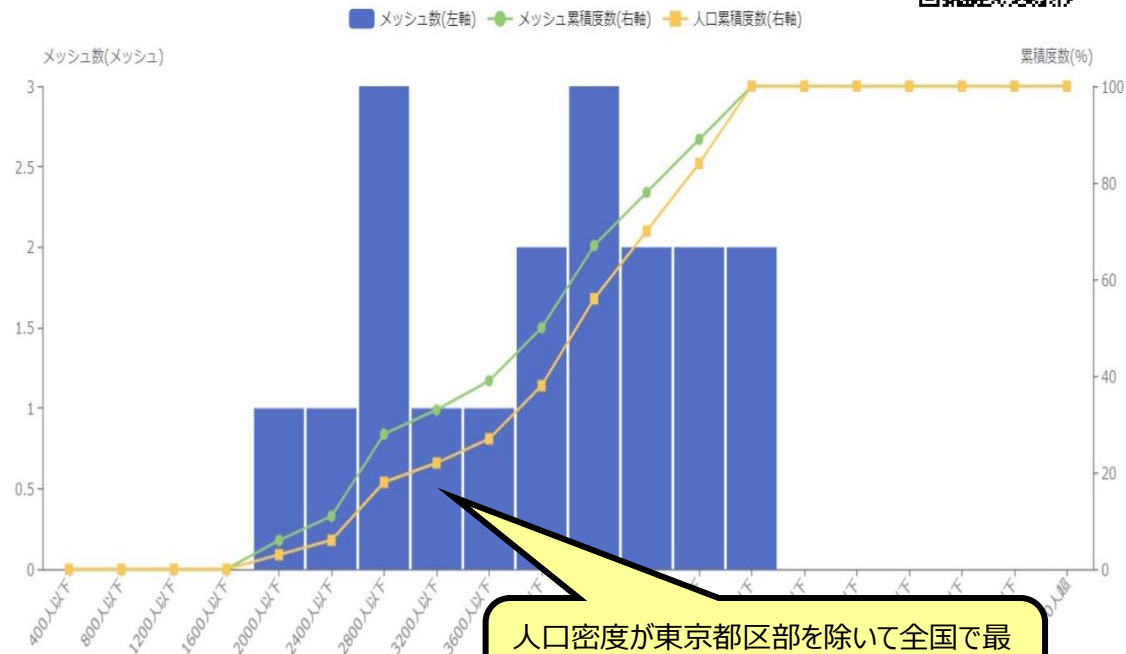
人口メッシュ：総数

2020年
埼玉県蕨市



区分メッシュ度数分布図（総数）

2020年
埼玉県蕨市
総人口



人口密度が東京都区部を除いて全国で最も高い埼玉県蕨市は、メッシュ数の偏りが小さく、市内の人口分布は均等に近い。

3-9. 将来人口メッシュ分析（施設周辺の将来人口）

（データ出所：国土交通省「メッシュ別将来人口推計」「国土数値情報」）

※令和3年2月より、まちづくりマップの施設周辺人口を統合しました。

- 2015年人口及び将来推計人口について、総数、増減数、増減率を1kmメッシュ単位でヒートマップにより表示したうえで、各種施設（市役所・区役所、図書館、体育館、公民館、公園）から指定した距離（100m～10km）に居住する人口が、どのように変化するかをグラフで表示する。
- この分析により、今後の施設需要の動向を把握でき、まちづくりの検討に活用することができる。
（※データ：2015年、2020年、2030年、2040年、2050年/都道府県・市区町村単位）

表示する施設：公園

2050年
千葉県柏市

人口の減少が想定されるエリア
に公園が多いことが分かる

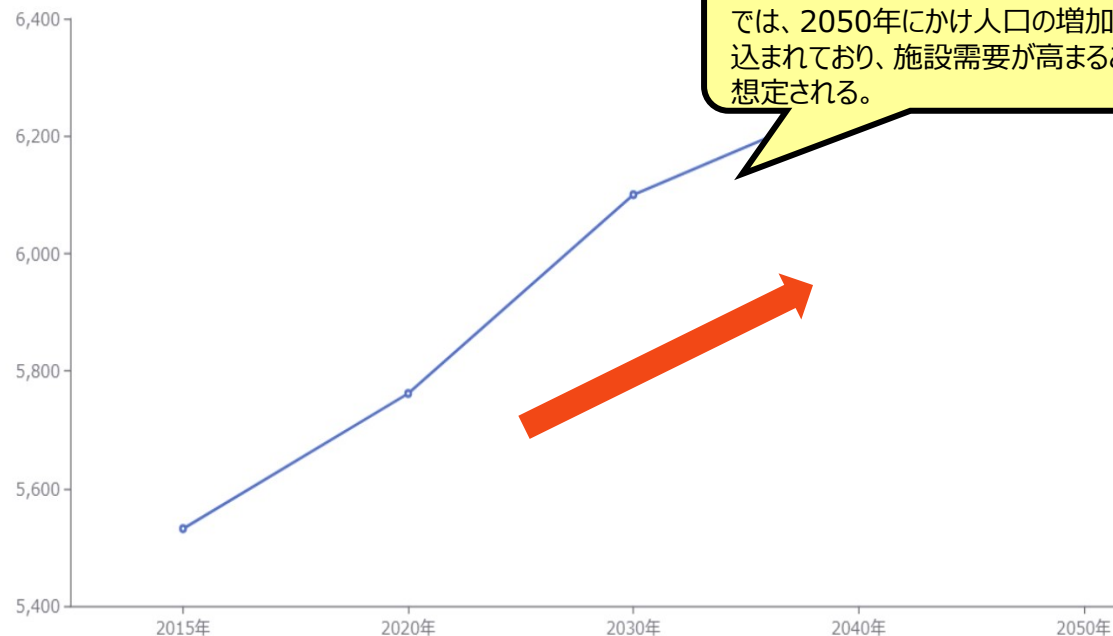
新十余二第一公園
指定範囲の人口変化を見る

円：施設からの同心円（この場合は1km）
メッシュ：2050年までの人口増減率

施設のカバー人口の変化

千葉県柏市
（新十余二第一公園）

● 施設のカバー人口の変化



新十余二第一公園の半径1Km圏内では、2050年に向け人口の増加が見込まれており、施設需要が高まることが想定される。

4. 産業構造マップ

4－1. 産業構造分析

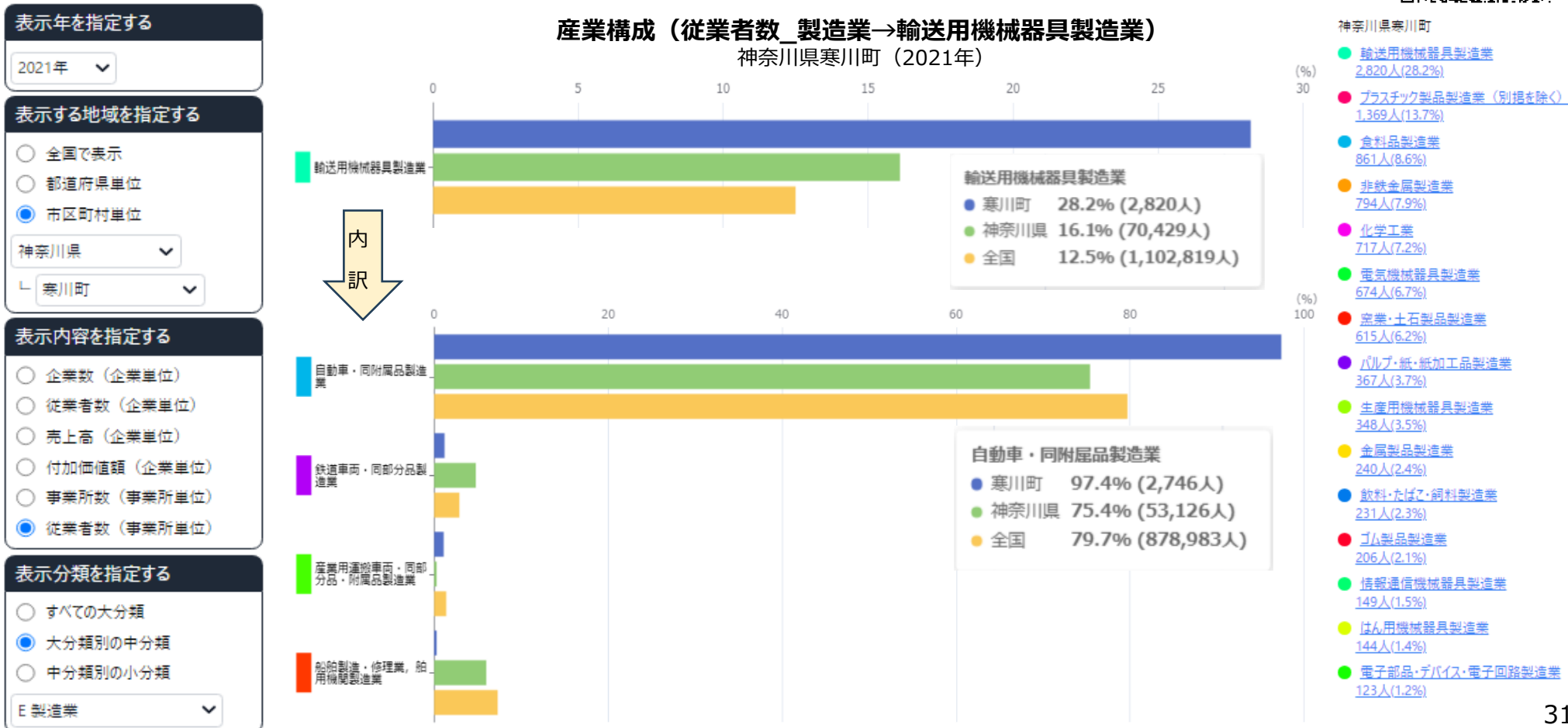
4－2. 製造品出荷額分析

4－3. 経営環境分析

4-1. 産業構造分析（産業構成）

（データ出所：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」、総務省・経済産業省「経済構造実態調査」）

- 全国・都道府県・市区町村単位で、企業数（企業単位）、従業者数（企業単位・事業所単位）、売上高（企業単位）、付加価値額（企業単位）、事業所数（事業所単位）の産業別構成割合を横棒グラフで表示し、自地域の経済を支える主要産業や他地域との産業別構成割合の違いを把握することができる。
（※データ：2012年、2016年、2021年、2022年、2023年の5時点（表示項目ごとに変動あり））



4-1. 産業構造分析（推移（全産業））

（データ出所：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」、総務省・経済産業省「経済構造実態調査（産業横断調査）」）

○都道府県・市区町村単位かつ業種別に、企業数、売上高、付加価値額、事業所数、従業者数（企業単位・事業所単位）を表示し、他地域と比較することで、自地域の業種別の強み・弱みを把握できる。

（※データ：2012年、2016年、2021年、2022年、2023年（表示項目ごとに変動あり））。



付加価値額（企業単位）

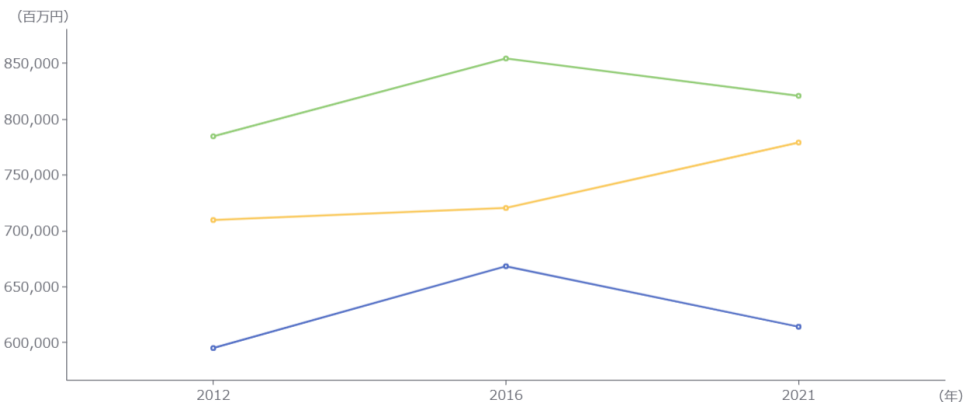
2012～2021年（経済センサス活動調査）



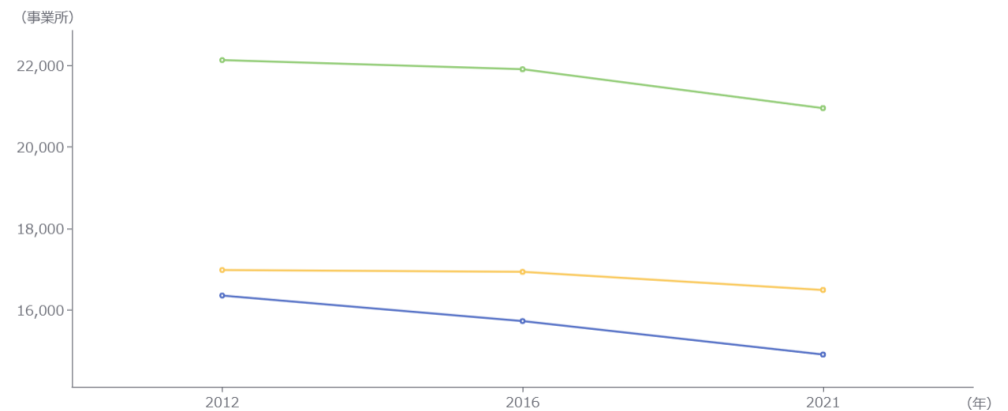
事業所数（事業所単位）

2012～2021年（経済センサス活動調査）

前橋市 宇都宮市 高崎市



前橋市 宇都宮市 高崎市



4-1. 産業構造分析（付加価値額の構造分析）

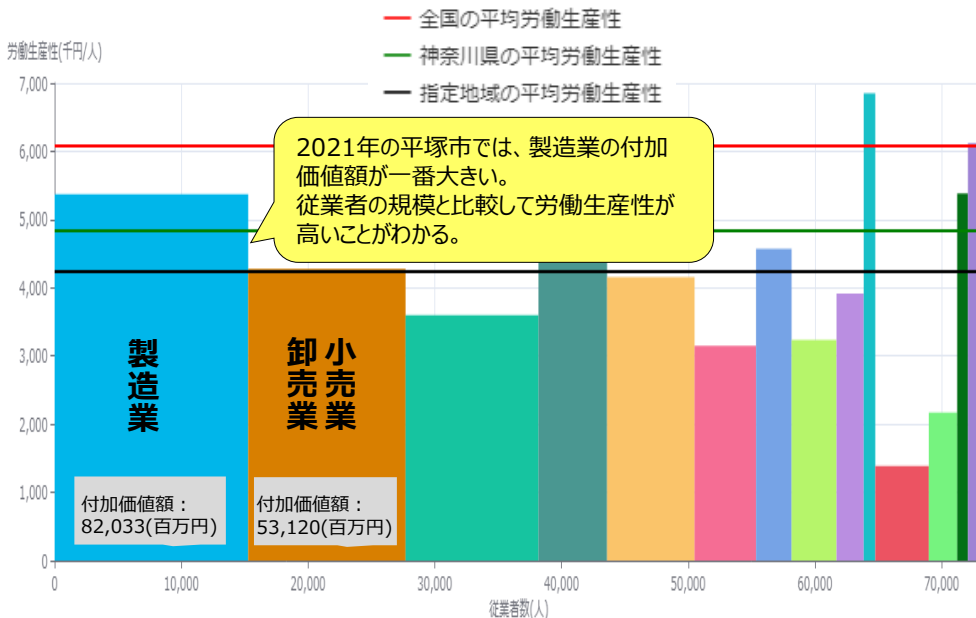
(データ出所：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」)

- 「付加価値額の構造分析」では、X軸に従業者数、Y軸に労働生産性で表される付加価値額（面積）のスカイラインチャートによって、付加価値額の要因が、労働生産性と従業者数のどちらの影響によるものなのか把握することができる。
- 「産業別増減率」では、各産業の労働生産性、従業者数、付加価値額の増減率を表示することで、過去と比較してどの程度増減したか把握することができる。
- これらの結果により、付加価値額等を増加させる検討をする際の現状分析に役立てることができる。
(※データ：2012年、2016年、2021年の3時点/全国・都道府県・市区町村単位。)



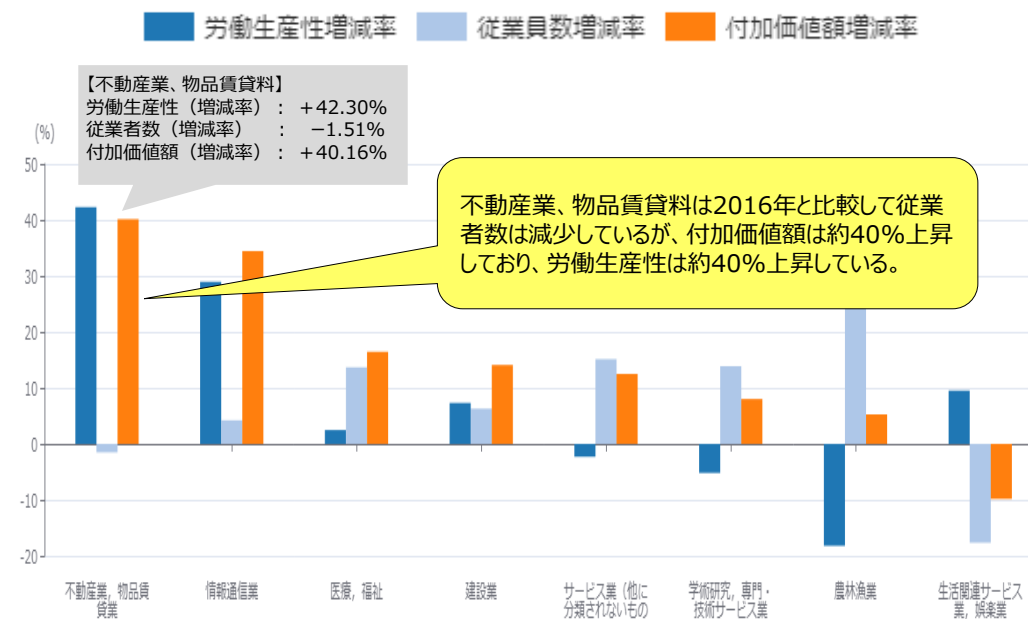
付加価値額の構造分析（付加価値額順）

神奈川県平塚市（2021年）



産業別増減率（付加価値額順）

神奈川県平塚市 2016年⇒2021年



【参照】
産業構造マップ> 全産業の構造－付加価値額の構造分析（従業者と労働生産性から見る付加価値額）

【参照】
産業構造マップ> 全産業の構造－付加価値額の構造分析（産業別増減率）

4 - 2. 製造品出荷額分析

(データ出所：総務省・経済産業省「経済構造実態調査（製造業事業所調査）」)

○経営環境分析シートにも活用できる、約1800品目の製造品出荷額（全国値）最新データを確認することができます。（※データ：2022年、2023年/年次/全国）



製造品出荷額メニューにおける 3つのポイント

1 業種別のデータより細かいデータが把握できる



約1,800品目を網羅しているため、自社製造品をピンポイントで確認することが可能です。

2 複数品目の同時比較ができる



複数の製造品を同時比較することが可能です。

3 自社製造品の分類を確認できる



2023年経済構造実態調査
製造業事業所調査
商品分類表
製造品一覧はこちらを確認①

製造品名の判断が難しい場合、
商品分類表（製造品一覧）で確認することも可能です。

検索条件 ×
閉じる

製造業の業種を指定する

32 その他の製造業

326 ペン・鉛筆・絵画用品・
その他の事務用品製造業

製造品を指定する

ボールペン

2023年経済構造実態調査
製造業事業所調査

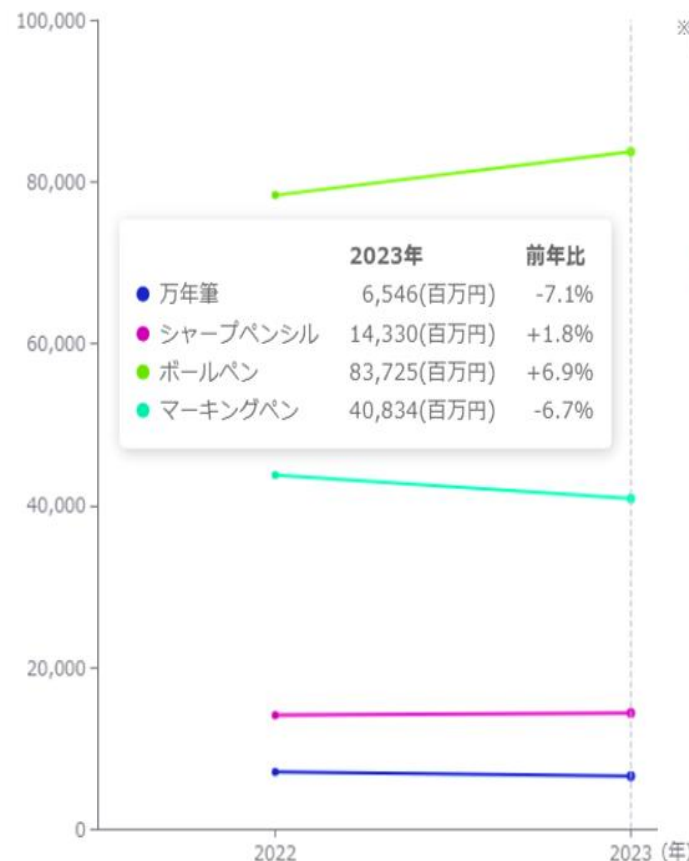
商品分類表

製造品一覧はこちらから確認①



製造品出荷額（全国値）

(百万円)



326 ペン・鉛筆・絵画用品
・その他の事務用品製造業
に対応する製造品

※製造品を追加する場合は
凡例から選択してください。

- 万年筆
- シャープペンシル
- 万年筆・シャープペンシル部分品、ペン先、ペン軸
- ボールペン
- マーキングペン
- ボールペン・マーキングペン部分品
- 鉛筆
- 鉛筆軸、鉛筆芯（シャープペンシルの芯を含む）
- 水彩絵具
- 毛筆、その他の絵画用品
- 印章、印内、スタンプ、スタンプ台
- 図案・製図用具
- 事務用のり、工業用のり
- 他に分類されない事務用品
- その他の事務用品の部分品・付属品

業界動向（業種の付加価値額）を確認する場合はこちら⇒「経営環境分析シート」へ

4 - 3. 経営環境分析

(データ出所：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」、総務省・経済産業省「経済構造実態調査」)

- 誰でも、簡単に、データに基づく経営環境分析を行うことができます。
- 自社業界の規模とコロナ禍の収束に向けた業界動向が簡単に確認でき、優先的な取り組みの検討に活用することができることから、中小企業経営者だけでなく、支援機関、金融機関、専門家等幅広い関係者に活用いただけます。（※データ：2021年、2022年、2023年の3時点。）

経営環境分析シート機能における4つのポイント

- 1 自社の業種を調べることができる
- 2 操作数が少ない



総務省が運営する政府統計
ポータルサイト「e-Stat」と連携

操作数が少ない



「業種」と「経営状況」を選択する
だけで業界動向に関する統計データ
が自動で表示

- 3 最新データが確認できる
- 4 スマホにも対応



経済センサス-活動調査及び経済構
造実態調査の最新年データを実装

スマホにも対応



レスポンス機能により、表示画面が
最適化されるため、スマホでも簡単に
利用可



5. 地域経済循環マップ°

5－1. 地域経済循環分析

5－2. 生産分析

5－3. 分配分析

5－4. 支出分析

5－5. 影響力感応度分析

地域経済循環図とは

①地域内企業の経済活動を通じて**生産**された付加価値は、②労働者や企業の所得として**分配**され、③消費や投資として**支出**されて、再び地域内企業に還流する。このいずれかの過程で地域外にお金が出た場合、地域経済が縮小する可能性があるため、上記の地域経済の循環を把握し、どこに課題があるのかを分析する必要がある。

例) 工場経営者の視点による地域経済循環イメージ (生産を起点とする場合)

① 生産

- A 町で自宅兼工場を営んでいる山田さんは、原材料費を引くと、年間 1, 0 0 0 万円を稼いでいます。
- 結果、A 町内の企業が **1, 0 0 0 万円の付加価値**を生産したことになります。



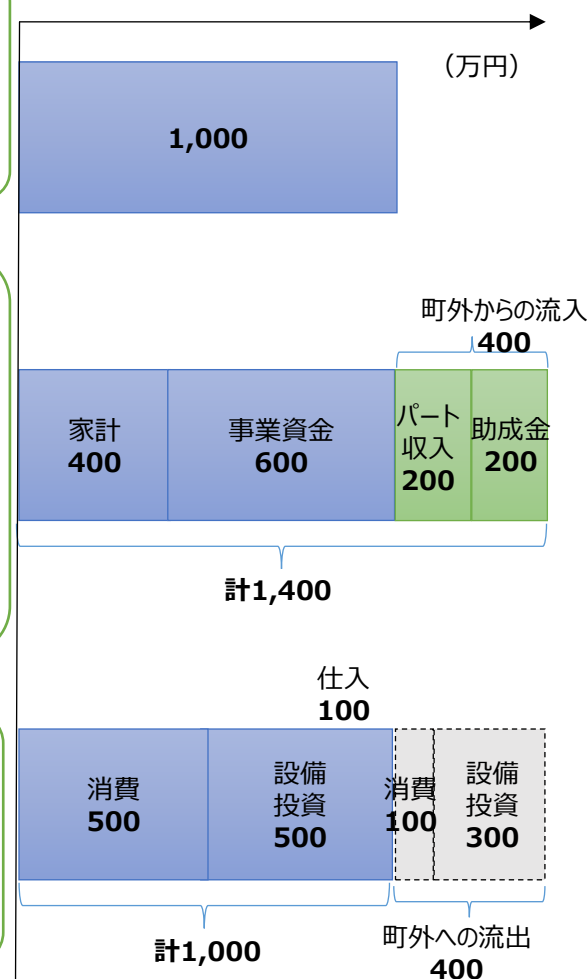
② 分配

- 工場の稼ぎのうち、4 0 0 万円は家計に入り、残り 6 0 0 万円は店の事業資金に充てられます。
- 一方、山田さんの奥さんは隣のスーパーでパートとして働いて 2 0 0 万円稼いでいます。
- 工場は県から優良企業として毎年 2 0 0 万円の助成金を得ています。
- 結果、**町外から 4 0 0 万円が流入**するため、A 町内の住民及び企業に合計 **1, 4 0 0 万円の所得が分配**されたことになります。



③ 支出

- 分配された所得のうち、山田さん一家は 5 0 0 万円を町内で、1 0 0 万円を町外で消費します。
- また、工場設備を改修するために、5 0 0 万は町内の業者に、残り 3 0 0 万円は町外に発注します。
- 結果、**町外に 4 0 0 万円が流出**するため、A 町内の企業には **1, 0 0 0 万円が支出**として還流します。



5 - 1 . 地域経済循環分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所 (日本政策投資銀行グループ) 受託作成)

- 都道府県・市区町村単位で、地域のお金の流れを生産（付加価値額）、分配（所得）、支出の三段階で「見える化」することで、地域経済の全体像と、各段階におけるお金の流出・流入の状況を把握することができるため、地域の付加価値額を増やし、地域経済の好循環を実現する上で改善すべきポイントを検討することができる。
- 地域経済の自立度を測る地域経済循環率（生産（付加価値額）÷分配（所得）により算出）を把握することも可能。（※データ：2010年、2013年、2015年、2018年/年次/都道府県・市区町村単位）



チェックポイント例

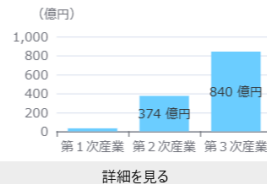
- ・ 付加価値額が最も大きい産業は？
- ・ 労働生産性（従業者一人当たり付加価値額）は、他地域と比較して優位といえるのか？

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	682万円	891万円	863万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	60位	767位	572位

地域経済循環率
75.4%

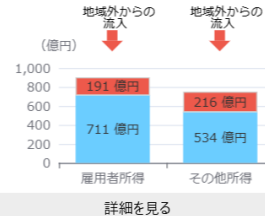
所得への分配
1,245

生産（付加価値額）



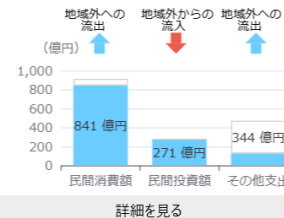
地域経済循環分析 2018年 指定地域:岐阜県瑞浪市

分配（所得）



支出による
生産への還流
1,245

支出



チェックポイント例

- ・ 所得は域外に漏れているのか、それとも域外から流入しているのか？
- ・ 人口一人当たりの所得水準は、他地域と比較して優位といえるのか？

	雇用者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	241万円	200万円
所得 (一人当たり) 順位	514位	1,121位

チェックポイント例

- ・ 地域住民の消費を域内で吸収できているのか？
- ・ 地域外からの投資を呼び込めているのか？

	民間消費	民間投資	その他支出
支出流出率	-7.7%	2.7%	-73.2%
支出流出率 順位	1,042位	385位	1,038位

支出流出率

地域内に支出された金額に対する地域外から流入・地域外に流出した金額の割合
プラス⇒地域外からの流入
マイナス⇒地域外への流出

「その他所得」には、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得が含まれる。

「その他支出」には、政府支出、地域内産業の移輸入入収支額が含まれる。

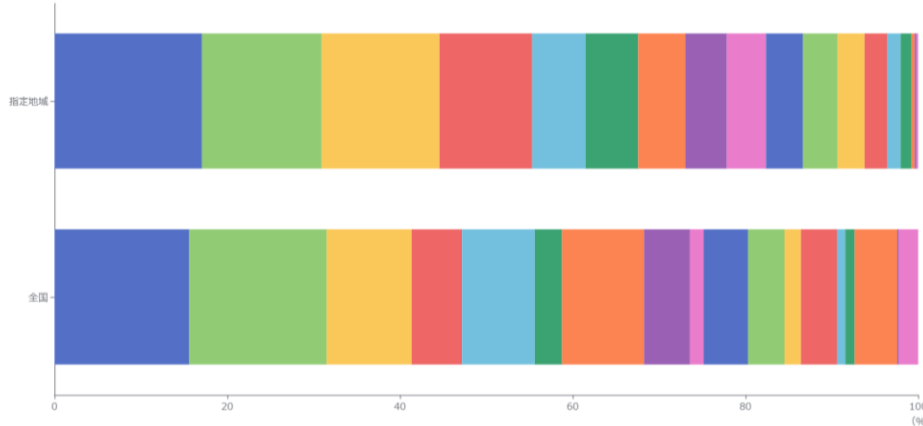
5-2. 生産分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)

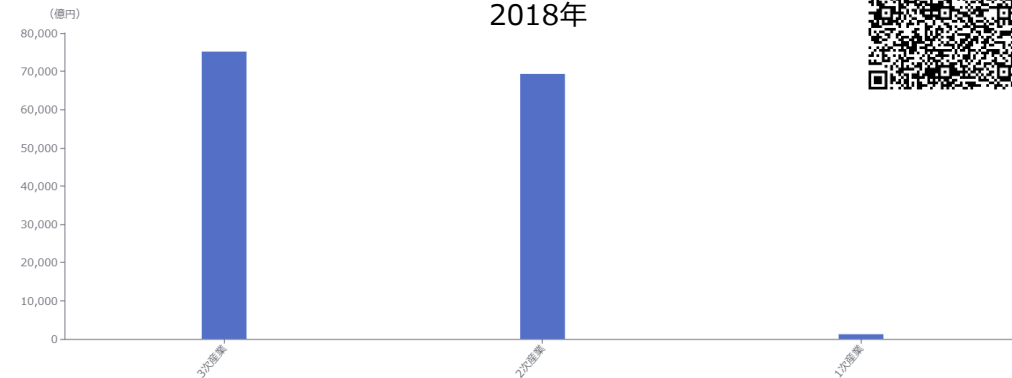
○都道府県・市区町村単位で、地域経済について生産面から分析することで地域経済への貢献度(生産額・付加価値額・雇用者所得)を38産業分類別に把握可能。また、移輸出入カラーで表示することで、域外に移輸出して稼いでいる産業、域外からの移輸入に依存している産業を特定可能。

(※データ：2010年、2013年、2015年、2018年/年次/都道府県・市区町村単位)

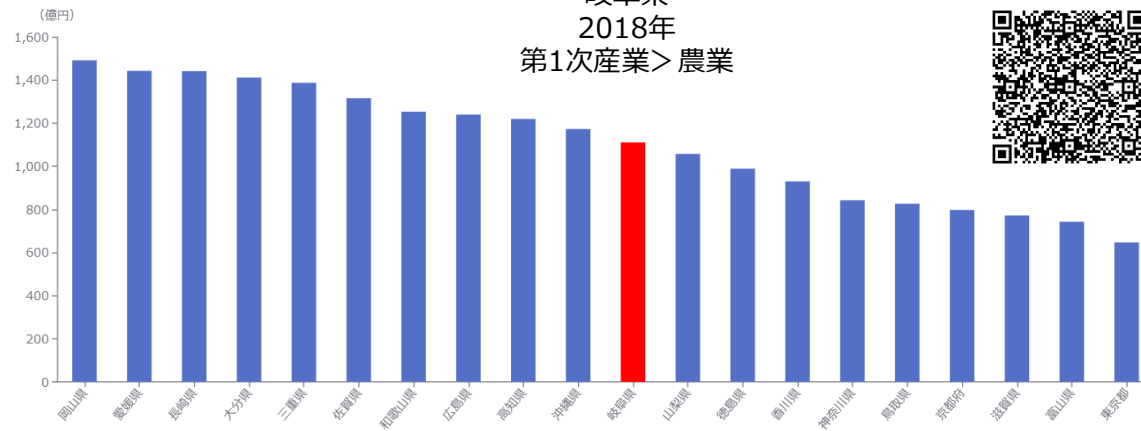
地域内産業の構成割合(生産額(総額))を表示

岐阜県
2018年

生産額(総額-産業別)を表示

岐阜県
2018年

生産額(総額-地域別)＜全国の分布＞を表示

岐阜県
2018年
第1次産業＞農業

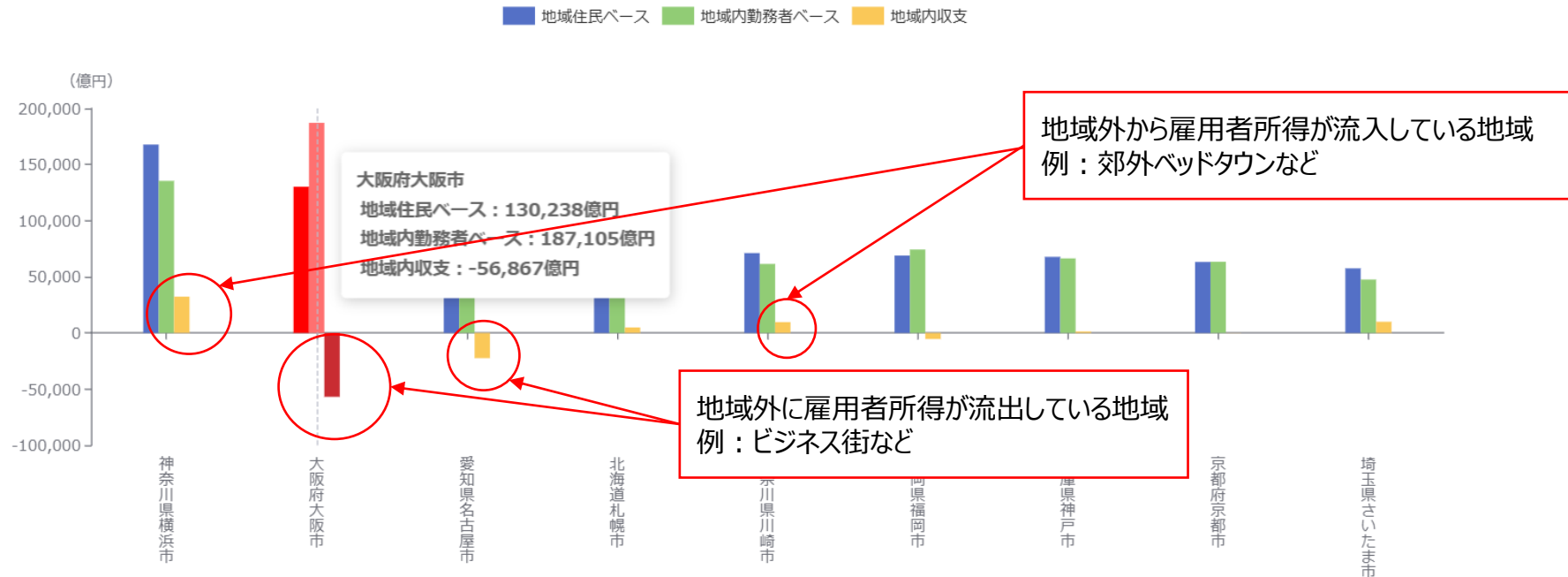
5-3. 分配分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成))

○都道府県・市区町村単位で、地域経済について分配面から分析することで、地域における雇用者所得、その他所得、それらの流入入状況や他地域と比較した所得水準の優位性等を把握することができる。

(※データ：2010年、2013年、2015年、2018年/年次/都道府県・市区町村単位)

市町村別 雇用者所得(総額) ★人口一人あたりも表示可能

大阪府 大阪市
2018年その他所得について
も同様に表示可能

「その他所得」には、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得が含まれる。

「雇用者所得(地域住民ベース)」とは、勤務地を問わず、地域内に居住している雇用者に対して支払われる雇用者所得をいう。

「雇用者所得(地域内勤務者ベース)」とは、居住地を問わず、地域内に通勤をしている雇用者に対して支払われる雇用者所得をいう。

雇用者所得(地域内収支) = 雇用者所得(地域住民ベース) - 雇用者所得(地域内勤務者ベース)

5-4. 支出分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成))

○都道府県・市区町村単位で、地域経済について支出面から分析することで、地域における民間消費額、民間投資額、それらの流入入状況などを把握することができる。

(※データ：2010年、2013年、2015年、2018年/年次/都道府県・市区町村単位)

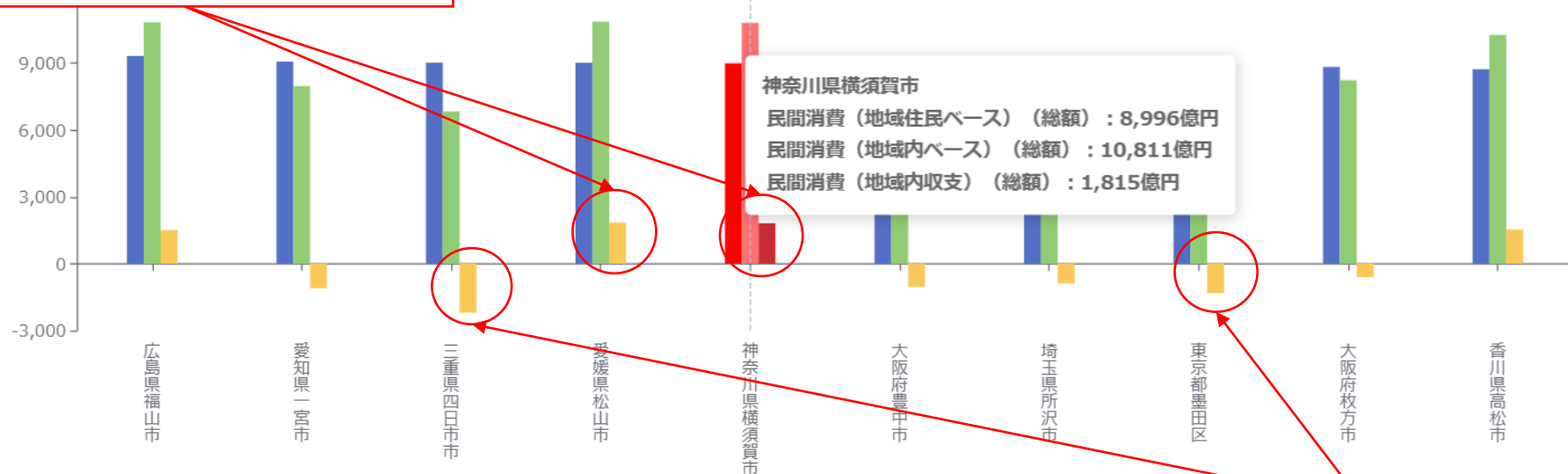
市町村別 民間消費額(総額) ★人口一人あたりも表示可能

神奈川県横須賀市
2018年

民間消費(地域住民ベース)(総額) 民間消費(地域内ベース)(総額) 民間消費(地域内収支)(総額)

民間投資額について
も同様に表示可能

地域外から民間消費額が流入している地域
例：観光地、大規模商業地など



地域外に民間消費額が流出している地域
例：郊外ベッドタウン、商店街が衰退した過疎地域など

「民間消費額(地域住民ベース)」とは、どこで消費したかを問わず、当該地域住民が消費した金額をいう。

「民間消費額(地域内ベース)」とは、消費者の居住地を問わず、当該地域内に消費された金額をいう。

総支出(地域内収支) = 総支出(地域内ベース) - 総支出(地域住民・企業ベース) 一人当たり総支出(地域住民・企業ベース)

5-5. 影響力感応度分析

(データ出所：環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成))

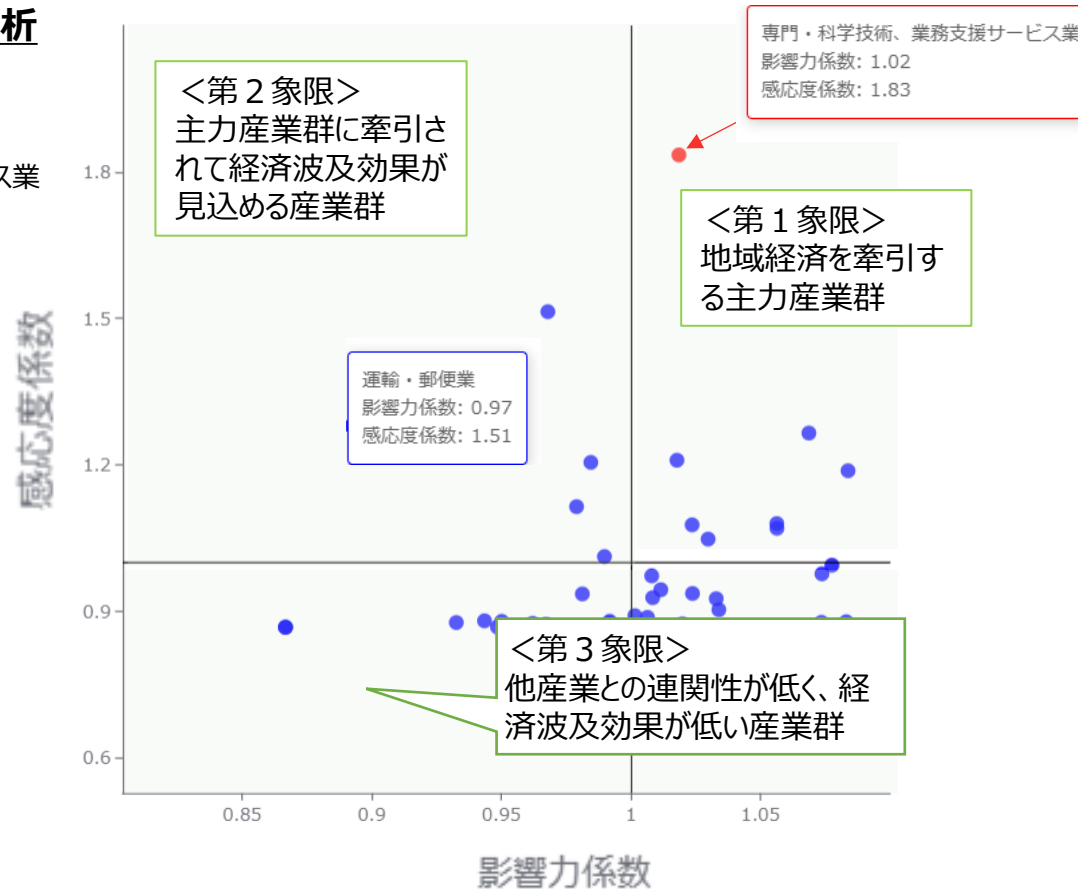
- 当該産業に対する新たな需要が、全産業（調達先）に与える影響の程度（影響力係数）、全産業に対する新たな需要による当該産業が受ける影響の程度（感応度係数）を散布図で示すことにより、どの産業を振興するかの検討につながる。

(※データ：2010年、2013年、2015年、2018年/年次/都道府県・市区町村単位)

影響力・感応度を散布図で分析

2018年 神奈川県横須賀市

第3次産業＞専門・科学技術、業務支援サービス業



- ・影響力係数：1.0を超えて大きいほど、当該産業に対する新たな需要が、全産業（調達先）に与える影響が大きい。
- ・感応度係数：感応度係数が1.0を超えて大きいほど、全産業に対する新たな需要による当該産業が受ける影響が大きい。

6. 農林水産漁業マップ

- 6－1. 農業経営体分析
- 6－2. 林業経営体分析
- 6－3. 海面漁業経営体分析
- 6－4. 内水面漁業経営体分析
- 6－5. 湖沼漁業経営体分析
- 6－6. 冷凍・冷蔵工場分析
- 6－7. 水産加工工場分析

6-1. 農業経営体分析

(データ出所：農林水産省「農林業センサス」)

○農業の経営体数や雇用者数を全国・都道府県・市区町村で表示する。複数地域を合算したり比較したりすることが可能。

(※データ：2020年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)

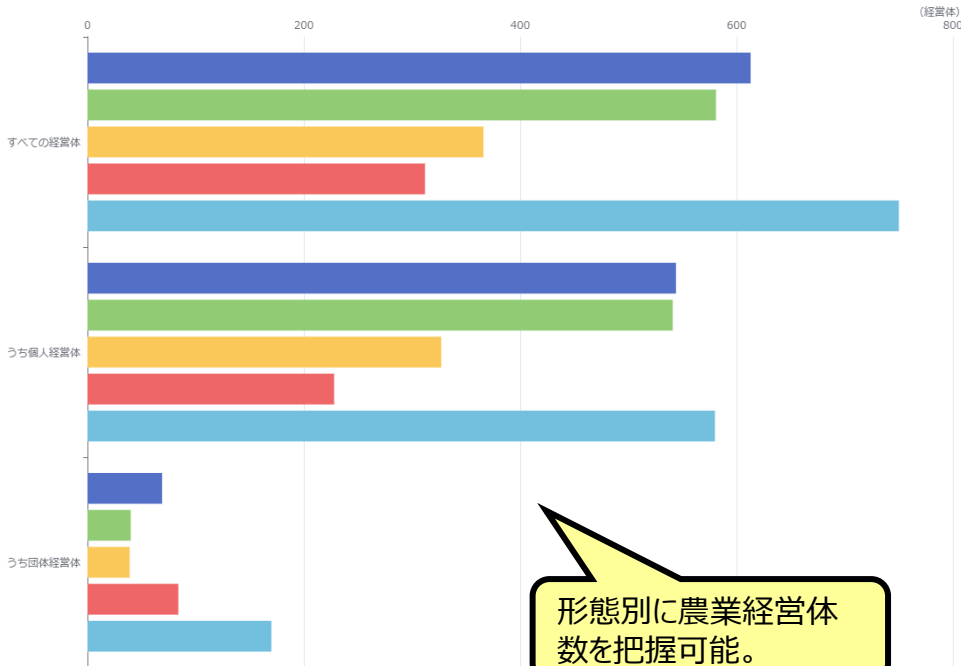


経営体数 (2020年)

帯広市、富良野市、美幌町、日高町、別海町

経営体数
2020年

■ 帯広市 ■ 富良野市 ■ 美幌町 ■ 日高町 ■ 別海町 ■ 北海道



【出典】
農林水産省「農林業センサス」
【注記】
農林業経営体調査における各集計区分（農業経営体、林業経営体等）の調査対象者数が2経営体以下の場合は、秘密保護の観点から、調査対象数を除く全ての調査結果を「X」表示としている。
なお、全体からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

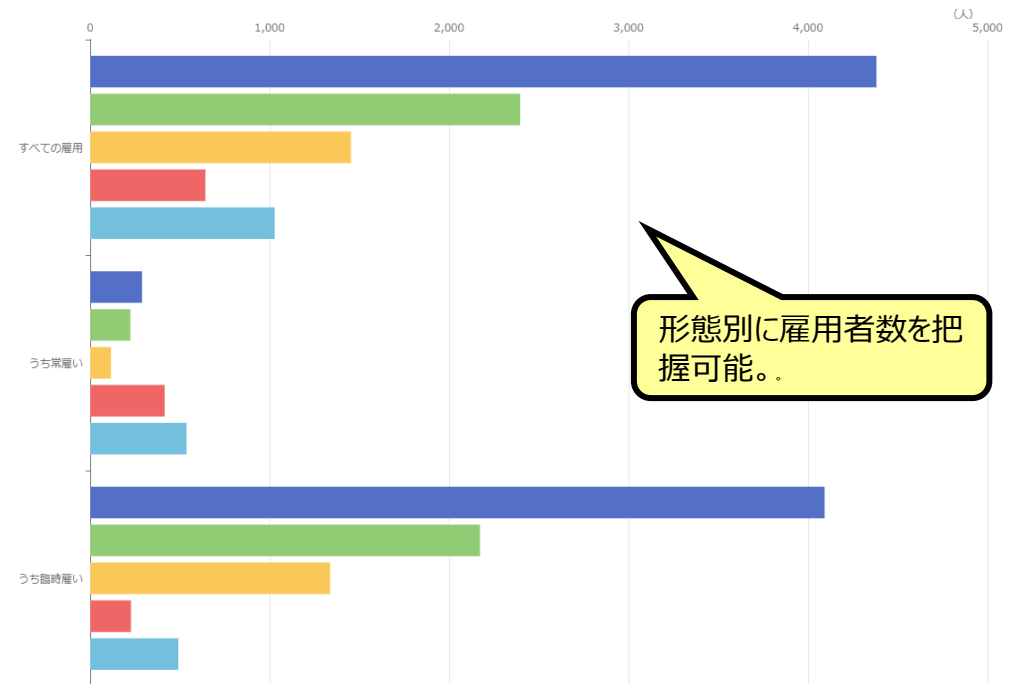


雇用者数 (2020年)

帯広市、富良野市、美幌町、日高町、別海町

雇用者数
2020年

■ 帯広市 ■ 富良野市 ■ 美幌町 ■ 日高町 ■ 別海町 ■ 北海道



【出典】
農林水産省「農林業センサス」
【注記】
農林業経営体調査における各集計区分（農業経営体、林業経営体等）の調査対象者数が2経営体以下の場合は、秘密保護の観点から、調査対象数を除く全ての調査結果を「X」表示としている。
なお、全体からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

6-2. 林業経営体分析

(データ出所：農林水産省「農林業センサス」)

○全国・都道府県・市区町村単位で、林業の経営体数や雇用者数を表示する。自地域における林業の担い手把握等に活用できる。

(※データ：2020年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)

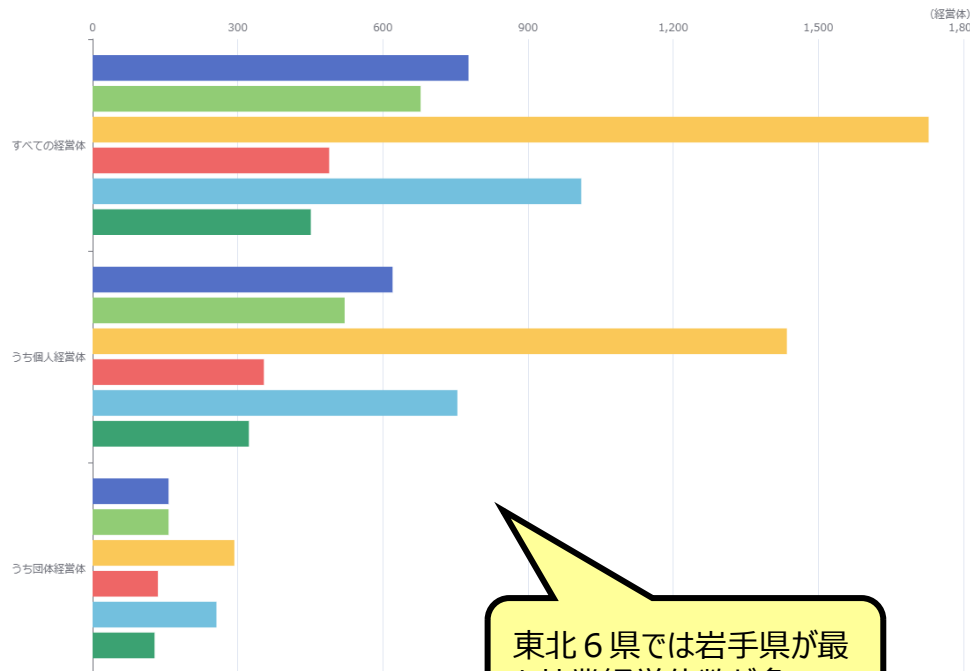


経営体数 (2020年)

福島県、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県

経営体数
2020年

■ 福島県 ■ 青森県 ■ 岩手県 ■ 宮城県 ■ 秋田県 ■ 山形県



東北6県では岩手県が最も林業経営体数が多い

【出典】
農林水産省「農林業センサス」

【注記】
農林業経営体調査における各集計区分（農業経営体、林業経営体等）の調査対象者数が2経営体以下の場合は、秘密保護の観点から、調査対象数を除く全ての調査結果を「X」表示としている。
なお、全体からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

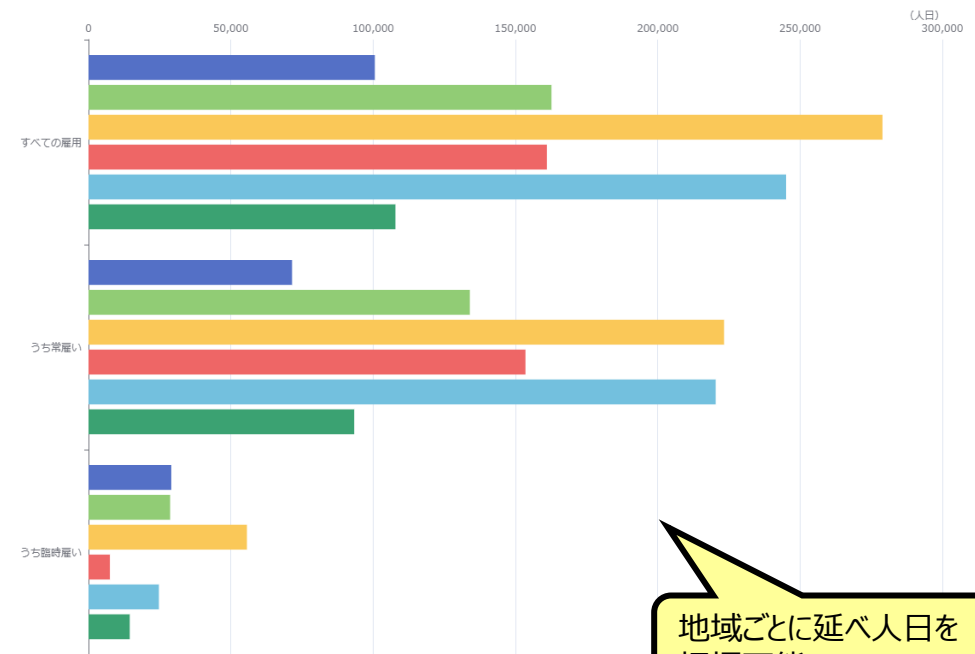


延べ人日 (2020年)

福島県、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県

延べ人日
2020年

■ 福島県 ■ 青森県 ■ 岩手県 ■ 宮城県 ■ 秋田県 ■ 山形県



地域ごとに延べ人日を把握可能。

【出典】
農林水産省「農林業センサス」

【注記】
農林業経営体調査における各集計区分（農業経営体、林業経営体等）の調査対象者数が2経営体以下の場合は、秘密保護の観点から、調査対象数を除く全ての調査結果を「X」表示としている。
なお、全体からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

6-3. 海面漁業経営体分析

(データ出所：農林水産省「漁業センサス」)

○全国・都道府県・市区町村単位で、海面漁業の経営体数や雇用者数を表示する。自地域における海面漁業の担い手把握等に活用できる。

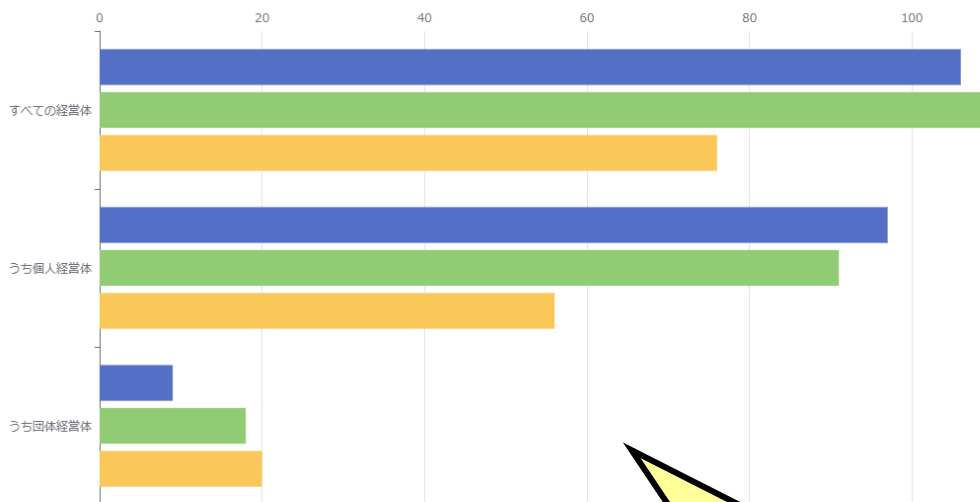
(※データ：2018年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)



経営体数 (2018年)
銚子市、釧路市、焼津市

経営体数
2018年

■ 銚子市 ■ 釧路市 ■ 焼津市 ■ 千葉県



形態別に海面漁業経営体数を把握可能。

【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

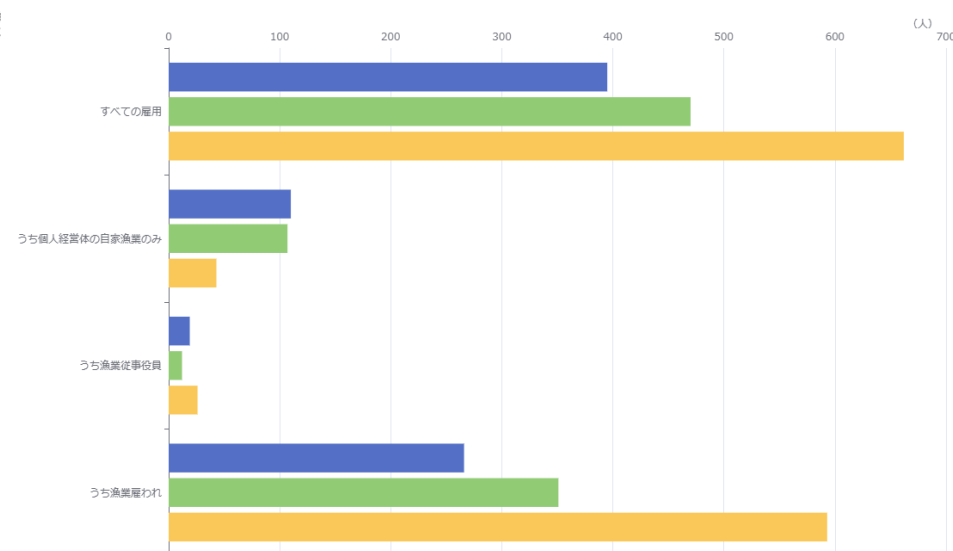
調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。



就業者数 (2018年)
銚子市、釧路市、焼津市

就業者数
2018年

■ 銚子市 ■ 釧路市 ■ 焼津市 ■ 千葉県



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

6 - 4. 内水面漁業経営体分析

(データ出所：農林水産省「漁業センサス」)

○全国・都道府県・市区町村単位で内水面漁業の経営体数や雇用者数を表示する。自地域における内水面漁業の担い手把握等に活用できる。

(※データ：2018年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)

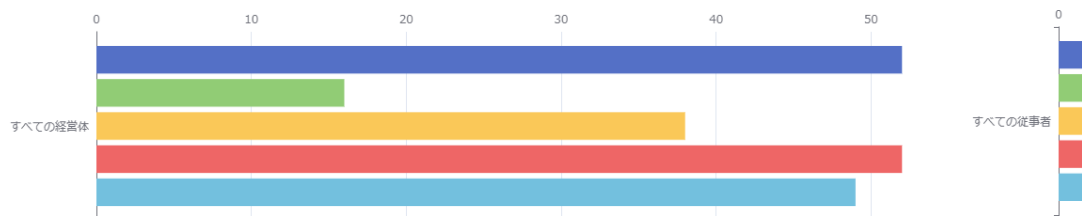


経営体数 (2018年)

北海道、青森県、岩手県、茨城県、島根県

経営体数
2018年

北海道 青森県 岩手県 茨城県 島根県



【出典】

農林水産省「漁業センサス」

【注記】

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。

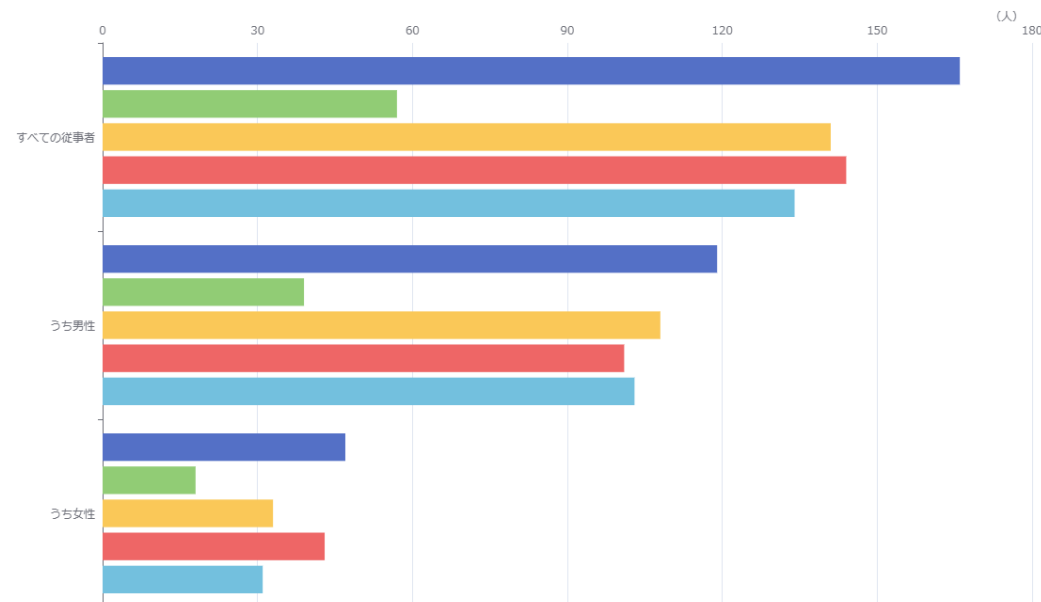
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

従業者数 (2018年)

北海道、青森県、岩手県、茨城県、島根県

従事者数（男女別）
2018年

北海道 青森県 岩手県 茨城県 島根県



【出典】

農林水産省「漁業センサス」

【注記】

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。

なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

6 - 5. 湖沼漁業経営体分析

(データ出所：農林水産省「漁業センサス」)

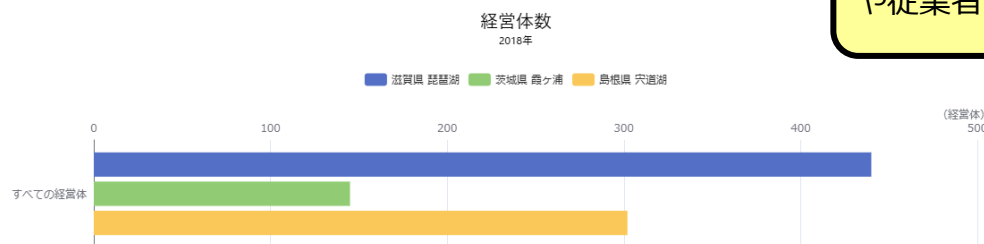
○全国・都道府県・市区町村単位、湖沼県単位で経営体数や雇用者数を表示する。自地域における湖沼漁業の担い手把握等に活用できる。

(※データ：2018年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)



経営体数 (2018年)

滋賀県琵琶湖、茨城県霞ヶ浦、島根県宍道湖



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

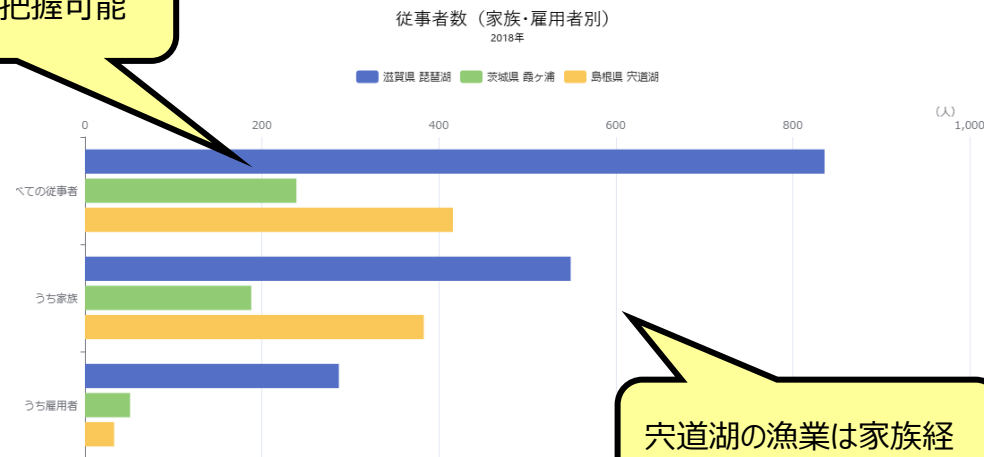
【注記】
調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

面積の大きい霞ヶ浦よりも
宍道湖の方が経営体数
が多い。

湖沼県単位で経営体数
や従業者数を把握可能

従業者数 (家族・雇用者別) (2018年)

滋賀県琵琶湖、茨城県霞ヶ浦、島根県宍道湖



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

宍道湖の漁業は家族経
営の割合が高い。

6 - 6. 冷凍・冷蔵工場分析 (データ出所：農林水産省「漁業センサス」)

○全国・都道府県・市区町村単位で、冷凍・冷蔵工場の工場数や従業者数を棒グラフで表示する。自地域における冷凍・冷蔵工場の雇用状況を把握することができる。

(※データ：2018年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)

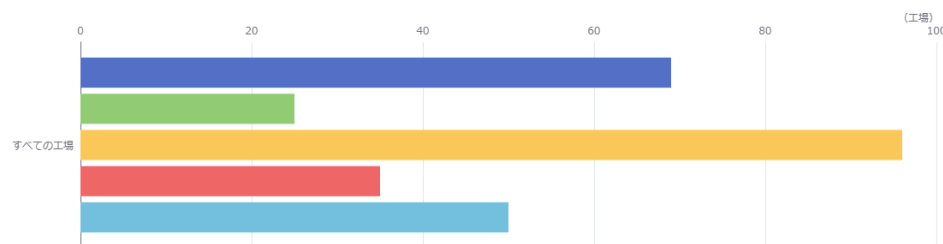


工場数 (2018年)

銚子市、釧路市、焼津市、境港市、石巻市

工場数
2018年

■ 銚子市 ■ 釧路市 ■ 焼津市 ■ 境港市 ■ 石巻市 ■ 千葉県



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

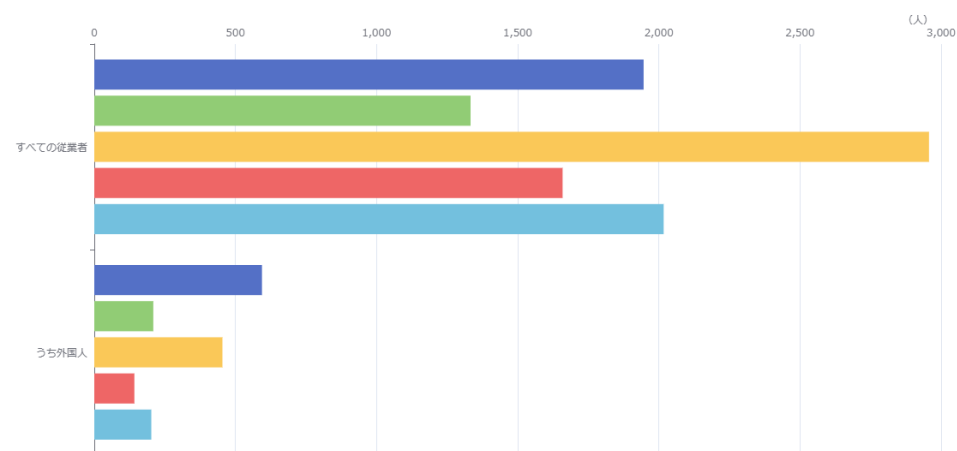
調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

すべての従業者数 うち外国人 (2018年)

銚子市、釧路市、焼津市、境港市、石巻市

すべての従業者数
うち外国人
2018年

■ 銚子市 ■ 釧路市 ■ 焼津市 ■ 境港市 ■ 石巻市 ■ 千葉県



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

6 - 7. 水産加工工場分析 (データ出所：農林水産省「漁業センサス」)

○全国・都道府県・市区町村単位で、水産加工工場の工場数や従業者数を表示する。自地域における水産加工事業の担い手把握等に活用できる。

(※データ：2018年/年次/全国・都道府県・市区町村単位)

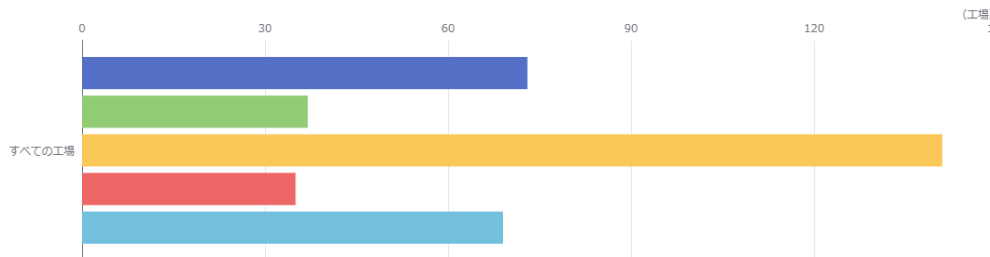


工場数 (2018年)

銚子市、鉏路市、焼津市、境港市、石巻市

工場数
2018年

■ 銚子市 ■ 鉏路市 ■ 焼津市 ■ 境港市 ■ 石巻市 ■ 千葉県



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

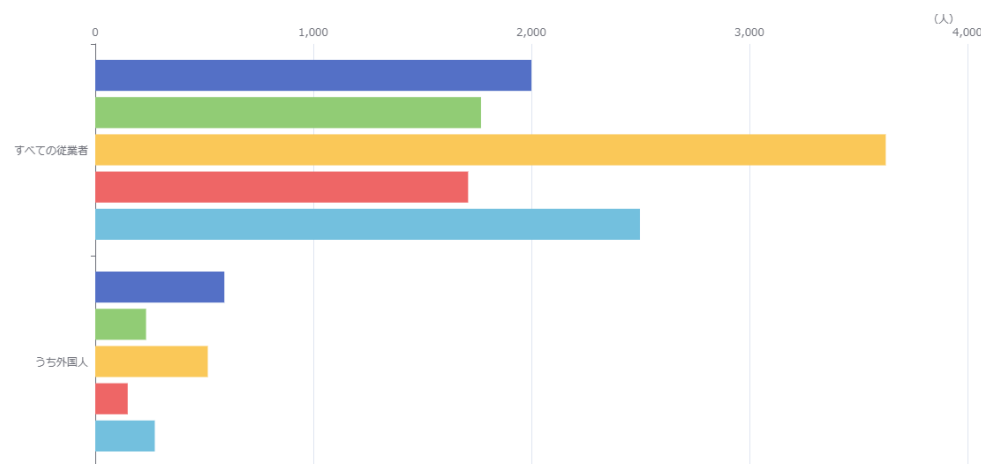


すべての従業者数 うち外国人 (2018年)

銚子市、鉏路市、焼津市、境港市、石巻市

すべての従業者数
うち外国人
2018年

■ 銚子市 ■ 鉏路市 ■ 焼津市 ■ 境港市 ■ 石巻市 ■ 千葉県



【出典】
農林水産省「漁業センサス」

【注記】
北海道八雲町、青森県むつ市、山口県下関市、愛媛県八幡浜市、福岡県北九州市、大分県大分市については、大海区で分けられた地域を合算して表示している。

調査対象数が2以下の場合には、個人又は法人その他の団体に関する調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「X」表示としている。
なお、全体（計）からの差し引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「X」表示としている。

7. 医療・介護マップ

7－1. 医療需給分析

7－2. 介護需給分析

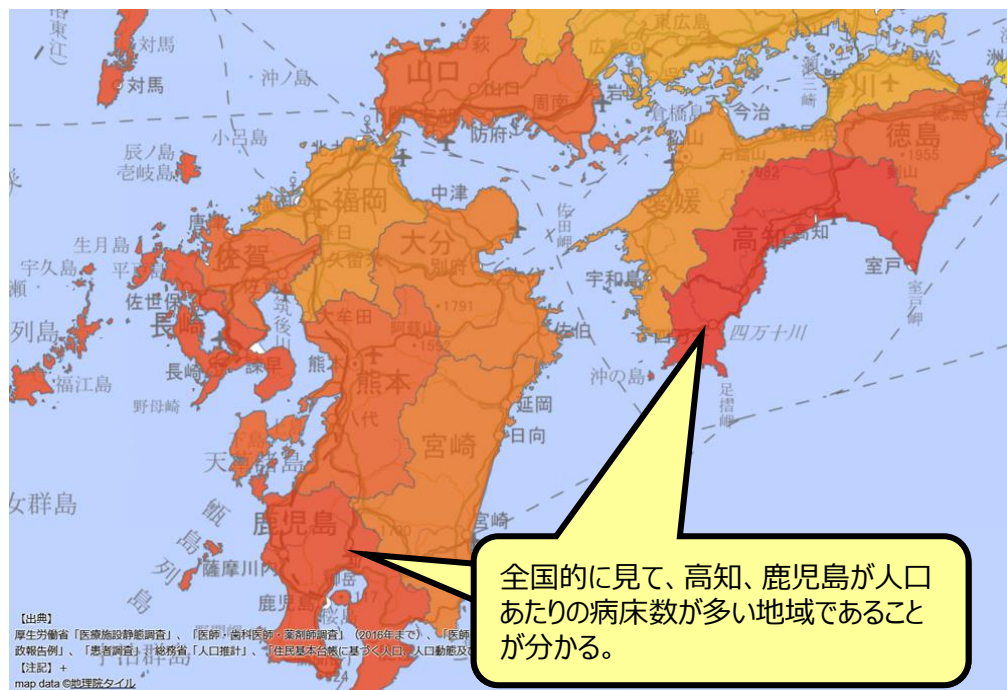
7-1. 医療需給分析

(データ出所：厚生労働省「医療施設静態調査」「医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」「患者調査」、総務省「人口推計」「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」他)

- 都道府県・市区町村単位または2次医療圏単位で、医療の需要に関する指標、供給に関する指標について、実数や人口10万人当たりの値を表示できる。これらの指標については、ヒートマップで把握できるほか、横棒グラフで構成比を全国平均や他地域と比較したり、縦棒グラフで地域ごとの分布状況も把握できる。
 - また、病院入院患者数については、地域間の流入流出状況を円グラフで把握できる。
 - これらの分析を、地域の医療施策の検討に役立てることができる。
- (※データ：2000年～2022年（表示項目ごとに変動あり））。

医療供給（人口10万人当たり病床数）

2020年
高知県

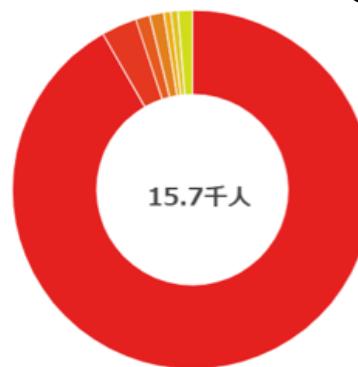


流入患者数・流出患者数（すべての傷病分類）

都道府県→都道府県
2020年
病院病床

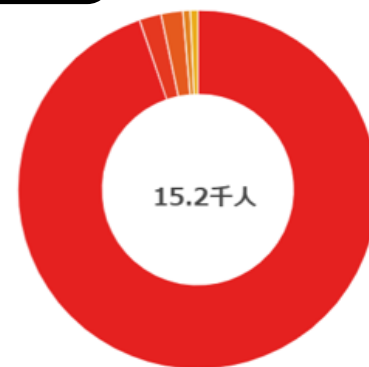


流入患者数



- 1位 栃木県 14.4千人 (91.72%)
- 2位 茨城県 0.5千人 (3.18%)
- 3位 群馬県 0.2千人 (1.27%)
- 4位 東京都 0.2千人 (1.27%)
- 5位 埼玉県 0.1千人 (0.64%)
- 6位 神奈川県 0.1千人 (0.64%)
- その他 0.2千人 (1.27%)

流出患者数



- 1位 栃木県 14.4千人 (94.74%)
- 2位 茨城県 0.3千人 (1.97%)
- 3位 群馬県 0.3千人 (1.97%)
- 4位 埼玉県 0.1千人 (0.66%)
- 5位 東京都 0.1千人 (0.66%)

栃木県は他の都道府県に比べて、他都道府県からの流入患者数の割合が多い傾向にある。(約10%)

7-2. 介護需給分析

(データ出所：厚生労働省「地域包括ケア『見える化』システム」「介護サービス施設・事業所調査」、総務省「人口推計」「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」)

- 都道府県・市区町村単位または保険者単位で、介護の需要・供給に関する指標、介護保険料・介護費用について、実数や65歳以上人口10万人あたりの値を表示できる。これらの指標は、ヒートマップで把握できるほか、横棒グラフで構成比を全国平均や他地域と比較したり、縦棒グラフで地域ごとの分布状況も把握できる。
- これらの分析を、地域の介護施策の検討に役立てることができる。
(※データ：2006年度～2022年度（表示項目ごとに変動あり））。

介護供給（65歳以上人口10万人あたり施設・事業所数）

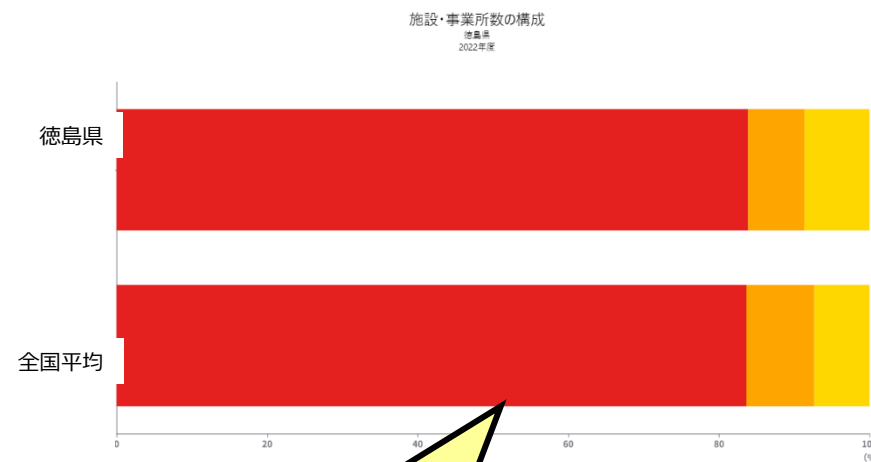
徳島県
(2022年度)



施設・事業所数の構成

徳島県
(2022年度)

●在宅サービス ●居住系サービス ●施設サービス



徳島県の施設・事業所数を分析すると、全国平均に比べて施設サービスの割合が高く、在宅介護の支援体制が充実していると考えられる。